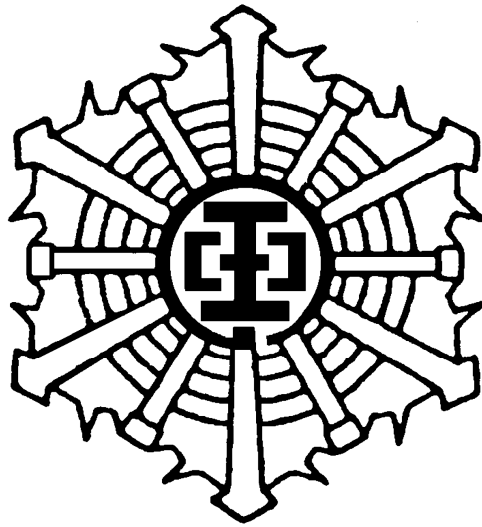


平成30年版

消 防 年 報



玉野市消防本部

は し が き

この消防年報は、玉野市の消防現勢及び平成２９年中の消防業務に関する諸般の事情を収録し、将来の参考に資するとともに、消防事項を紹介するために編集したものである。

なお、この消防年報は、火災統計及び救急統計は平成２９年１２月末日現在、その他は平成３０年４月１日現在をもって作成したものである。

平成３０年８月

玉野市消防本部

玉野市民憲章

瀬戸内の美しい自然に恵まれた私たちは、
郷土の発展とおたがいの幸福を願って、
この憲章を生活のささえとします。

1. 健康で、明るく働きましょう。
2. みんな仲良く、助けあいましょう。
3. きまりを正しく、守りましょう。
4. 緑と花のまちを、育てましょう。
5. 世界に伸びる玉野をつくりましょう。



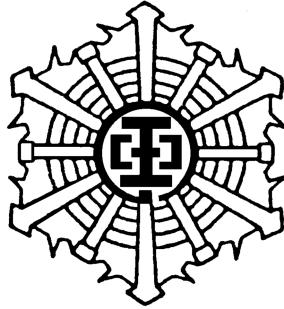
市花：つつじ



市木：ばへ



市魚：めばる



消 防 職 員 五 誓

消防職員は、消防の使命を自覚し

各自の健康を保持し、一致協力して業務に励み

明るく住みよい街づくりに献身することを誓う。

1. 職員は、職務の遂行に当たり、迅速的確な行動に努めよう。
2. 職員は、常に事態の確認に努め、最善を尽くそう。
3. 職員は、軽挙を慎み、小事といえども注意心をもって対処しよう。
4. 職員は、苦難に耐え、防災の安全を確保し、相互の保安に留意しよう。
5. 職員は、規律を守り、礼儀を厚くし、信義と友愛を重んじよう。

目 次

玉野市の概要

◎ 玉野市の概況	1 頁
◎ 玉野市の位置と市勢	2
◎ 玉野市消防の沿革	3
◎ 玉野市消防分布図	9
◎ 消防庁舎施設の概要	10
◎ 消防本部・消防署の組織	15
◎ 消防本部・消防署の事務分掌	16
◎ 玉野市歴代消防長	18
◎ 玉野市歴代消防団長	18

総 務

◎ 人事	
1 職員の定員・実員及び配置	19
2 職員階級別勤続年数状況	20
3 職員階級別年齢状況	20
4 職員階級別表彰状況（平成29年度）	21
5 職員免許等資格取得状況	22
◎ 教養	
1 職員研修状況（平成29年度）	23
◎ 予算	
1 平成29年度消防予算額	24
2 平成30年度消防予算（当初）額等の比率	24
3 平成30年度消防予算（当初）額と平成29年度 消防予算（当初）額との比	24
4 平成30年度消防予算（当初）額の内訳	25
5 平成30年度消防予算（当初）額と本市一般会計 （当初）との比	26
6 消防職員・市民各1人当たりの予算（当初）額	26
7 平成29年度消防手数料収入状況	26
◎ 行事	
1 主な行事（平成29年度）	27
◎ 相互応援協定	
1 消防相互応援協定締結状況	28

予 防

◎ 予防	
1 消防用設備等義務設置対象物現況	29
2 中高層建築物状況	30
3 防火管理状況	31
4 各種届出別受理件数	32
5 建築同意件数	32

6	防火対象物査察状況	3 2
◎	防災指導	
1	自主防災組織結成状況	3 3
2	自主防災組織の主な活動状況	3 5
3	玉野地区幼年少年婦人防火委員会の開催状況	3 5
4	防火指導実施状況	3 5
5	消防協力団体	3 6
6	玉野地区防火協会の主な活動状況	3 6
◎	危険物	
1	危険物施設現況	3 7
2	類別危険物施設現況	3 7
3	数量別危険物施設現況	3 8
4	危険物関係事務処理状況	3 9
5	火薬類・高圧ガス事務処理状況	4 0

警 防

◎	消防装備	
1	車両現勢一覧表	4 1
2	主要装備品保有状況	4 2
◎	水利施設	
1	水利施設現況	4 3
◎	通信	
1	通信系統図	4 4
2	通信施設現況	4 5
3	1 1 9 番受信状況	4 7

火 災

◎	火災統計	
1	5年間の火災比較	4 8
2	時間別火災発生状況	4 9
3	曜日別・覚知別火災発生状況	5 0
4	平成29年火災発生状況	5 1
5	年別（5年分）火災発生状況	5 1
6	署所別及び分団別火災発生状況	5 2
7	平成29年主要火災記録（損害額300万円以上 または焼損面積1ha以上）	5 3
8	過去主要火災記録	5 3
9	過去主要林野火災記録（焼損面積10ha以上）	5 4

救急・救助

◎	救急統計	
1	年別救急出動状況	5 5
2	高齢者搬送人員の推移	5 6
3	月別救急出動状況	5 7
4	時間別・事故種別救急出動状況	5 8

5	曜日別・事故種別救急出動状況	58
6	事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員状況	59
7	救急隊員の行った応急処置件数	60
8	管内・管外別搬送人員	61
9	署所別出動件数及び搬送人員と前年比	61
◎	救助統計	
1	救助統計一覧表	62

消防団

◎	消防団	
1	消防団の組織及び定員	63
2	消防団員階級別実員及び装備	64
3	消防団員階級別年齢	65
4	消防団員報酬及び諸手当	65
5	消防団ポンプ現勢一覧表	66
6	出動状況（平成29年中）	67
7	表彰（平成29年度）	67

◎ 玉野市の概況

玉野市は、多島美を誇る瀬戸内海に臨み、東西44kmにおよぶ海岸線を持ち、本州四国交通の要衝の地として栄え、造船・製煉を中心とした臨海工業の発達した「港湾工業都市」であります。

しかし、基幹産業である造船業が活況であるものの、それを支える関連企業を含め、中小企業は依然厳しい状況にあります。このため、地域を挙げて瀬戸内新時代に対応した新しいまちづくりに向け、宇野港の再開発や観光等本市の特性を生かした各種プロジェクトの進展による企業誘致、雇用の拡大など、地域の活力回復に努めています。

自然環境

玉野市は、岡山県の南端、児島半島の東部にあって瀬戸内海に面し、県都である岡山市から25km、水島工業地帯を持つ倉敷市から27kmの距離にあります。

北は岡山市、西は倉敷市に接し、南は瀬戸内海を隔てて香川県高松市（海上18km）と相対した臨海都市であります。

地質は、南部の花崗岩地帯（64％）と北部の秩父古成層地帯（36％）に大きく区分されます。市域の60％が山地であり大きな河川もなく、特に海岸部は花崗岩質の山麓が海にせまり平野部は約40％と少なく、荘内、山田、東児、七区干拓などの農村地帯に占められ、海岸部の平地は埋立造成地を中心に集落の形成をみています。

気候

気候は、暖かく雨が少ない典型的な瀬戸内気候を示し、四季を通じ、激しい気象の変化はなく、温和な気候で台風等の自然災害もほとんどない恵まれた地域であります。

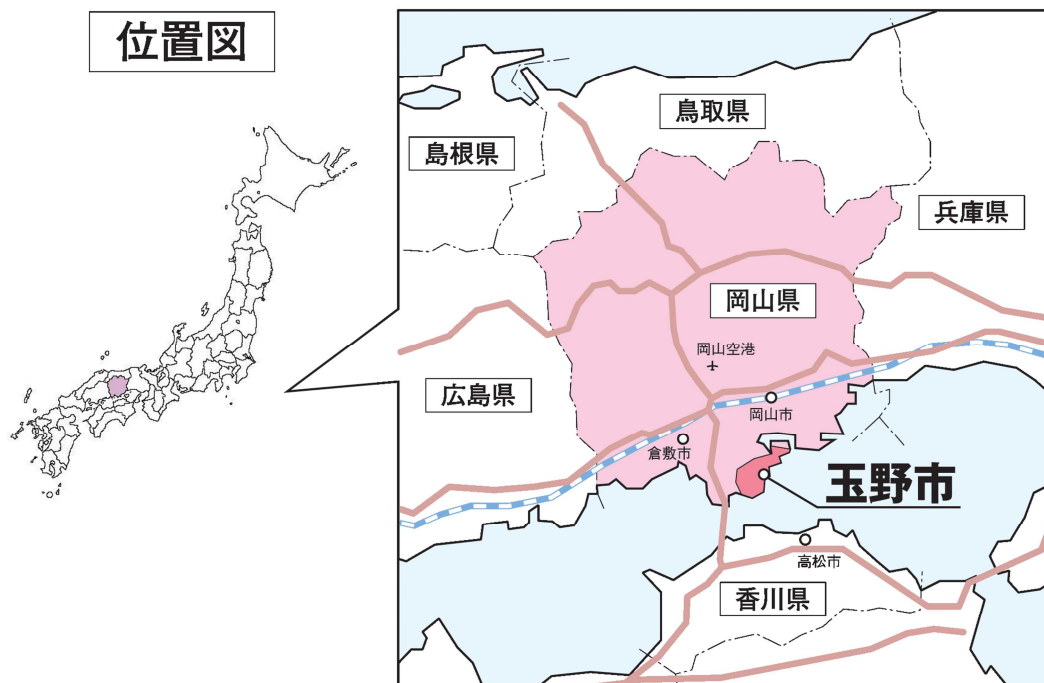
面積

昭和15年8月3日市制施行当時は、33.36km²でありましたが、昭和28年から3次にわたる町村合併および昭和49年3月児島郡東児町を合併し、103.17km²となり、現在は103.58km²となっています。

人口

本市の人口は、戦後の高度経済成長に伴う臨海港湾産業都市としての発展を背景に昭和40年代後半までは順調に増加していましたが、昭和48年のオイルショック以降基幹産業である造船業の変貌などから、南部の市街地を中心に人口減少が始まり、この傾向は現在まで継続しています。

◎ 玉野市の位置と市勢



市町名		玉 野 市
区 分	東 経	1 3 3° 5 7′
	北 緯	3 4° 2 9′
面 積		1 0 3. 5 8 k m ²
東 西		1 6. 2 km
南 北		1 4. 3 km
人 口		6 0, 0 7 9 人
世 帯 数		2 7, 7 2 7 世 帯

(平成30年4月1日現在)

◎ 玉野市消防の沿革

明治 27 年	4 月	1 日	消防組規則公布により、村ごとに消防組が編成された。
昭和 14 年	4 月	1 日	宇野町及び日比町消防組をそれぞれ警防団に改組する。
昭和 15 年	12 月	5 日	玉野市制施行により、宇野町警防団及び日比町警防団を合併、玉野市警防団を設置する。（6 分団、団員 635 名となる。）
昭和 18 年	4 月	1 日	築港分団詰所を仮詰所として、玉野市警防団常備消防部を設置する。（消防車 2 台、隊員 17 名）
昭和 19 年	4 月	1 日	常備消防部を増強、常備消防隊と改称する。（隊員 29 名、サイドカー、オートバイ、救急車を配置）常備消防隊詰所を新築、移転する。（宇野古浜 808）
昭和 22 年	9 月	28 日	消防団令公布により、警防団を廃止し、玉野市消防団を設置する。常備消防隊を常備消防部に改称する。
昭和 28 年	5 月	1 日	常備消防部を廃止し、玉野市消防本部を新設する。（宇野古浜 808）
昭和 28 年	7 月	1 日	玉野市消防署を新設する。（宇野古浜 808、消防車 5 台、消防職員 17 名）
昭和 28 年	7 月	3 日	消防職員 13 名を採用（消防職員 30 名となる）
昭和 28 年	7 月	17 日	玉野市消防本部・消防署庁舎落成式（玉 2363）
昭和 28 年	12 月	13 日	築港 5975 番地へ築港分遣所設置（消防車 2 台、消防職員 10 名配置）
昭和 29 年	4 月	1 日	山田村消防団を合併する。（10 分団、団員 395 名となる）
昭和 30 年	4 月	1 日	荘内村消防団を合併する。（13 分団、団員 530 名となる）
昭和 31 年	4 月	1 日	八浜町消防団を合併する。（16 分団、団員 630 名となる）消防職員 2 名増員、定員 32 名となる。
昭和 33 年	6 月	10 日	玉野市危険物協会を設立する。
昭和 37 年	12 月	12 日	消防用超短波無線局を設置（基地局 1、移動局 2）
昭和 39 年	9 月	1 日	玉野市危険物協会を発展的解消し、玉野市防火協会を設立する。 玉野市消防署築港分遣所を築港出張所に改称する。
昭和 40 年	9 月	29 日	救急業務開始（救急車 1 台 玉野市医師会から寄贈される）
昭和 41 年	4 月	1 日	消防職員 3 名増員、定員 35 名となる。
昭和 44 年	4 月	1 日	消防職員 5 名増員、定員 40 名となる。
昭和 45 年	4 月	1 日	消防職員 15 名増員、定員 55 名となる。
昭和 45 年	12 月	25 日	玉野市消防署和田出張所新設、開所する。（和田 3 丁目 27-1）
昭和 47 年	4 月	1 日	玉野市消防本部・署庁舎新築、移転する。（宇野 1 丁目 27-2） 消防本部に課制を実施する。（2 課 5 係となる）
昭和 47 年	6 月	1 日	児島郡灘崎町の消防事務を受託、業務を開始する。

昭和47年10月 1日	消防職員4名増員、59名となる。
昭和48年 3月31日	玉野市消防署築港出張所を廃止する。
昭和48年 4月 1日	消防職員16名増員、定員75名となる。玉野市防火協会を玉野地区防火協会に改称する。
昭和48年 8月30日	はしご付消防ポンプ自動車(32m級)1台購入配置する。
昭和49年 3月20日	東児町消防団を合併する。(18分団、団員850名となる)
昭和49年 3月30日	玉野市消防署用吉出張所新設、開所する。(用吉1622-1)
昭和49年10月 1日	化学消防ポンプ自動車(Ⅱ型)1台購入配置する。
昭和51年10月 1日	消防職員8名増員、定員83名となる。
昭和52年 4月 1日	消防職員8名増員、定員91名となる。
昭和52年10月 1日	消防本部警防課に指導係を新設する。(2課6係となる) 玉野市消防署東児出張所新設、開所する。(東田井地1397-1) 玉野市消防署用吉出張所を荘内出張所に改称する。
昭和53年 4月 1日	玉野市消防団精鋭化実施、団員定員588名となる。
昭和53年11月22日	「あなたのくらしを守る消防展」を開催する。(於：総合文化センター)
昭和54年 5月13日	第26回岡山県操法訓練大会、玉野市にて開催する。(於：競輪駐車場)
昭和54年12月 1日	三井造船株式会社玉野事業所と消防応援協定を締結する。
昭和55年 5月 1日	玉野地区少年婦人防火委員会を設立する。
昭和57年 2月10日	玉野市消防団、日本消防協会竿頭綬を受賞する。
昭和57年11月24日	照明救助工作車1台購入配置する。
昭和58年 4月 1日	消防職員12名増員、定員103名となる。
昭和58年10月 1日	消防本部・署発足30周年記念式典及び記念講演を挙げる。
昭和58年11月 1日	玉野市消防署八浜出張所新設、開所する。(八浜町八浜510)
昭和60年 3月 6日	消防長梶川昭三、消防庁長官功労章を受章する。
昭和60年 3月20日	岡山県林野火災消火訓練、玉野市にて開催する。(於：八浜町見石)
昭和60年 4月 1日	消防職員1名減員、定員102名となる。
昭和60年 8月29日	水そう付消防ポンプ自動車(1,800ℓ)(社)日本損害保険協会から寄贈される。
昭和61年 2月26日	消防・救急通信指令装置(FD-301E)更新する。
昭和62年 4月 1日	消防職員2名減員、定員100名となる。
昭和62年 9月20日	消防団発足40周年記念「たまの消防まつり」開催する。
昭和63年 4月 1日	消防本部警防課を予防課に改称し、警防係を消防署へ移管する。消防署予防係を廃止し、救急救助係を新設、警防第1係・第2係を警備第1係・第2係に改称する。

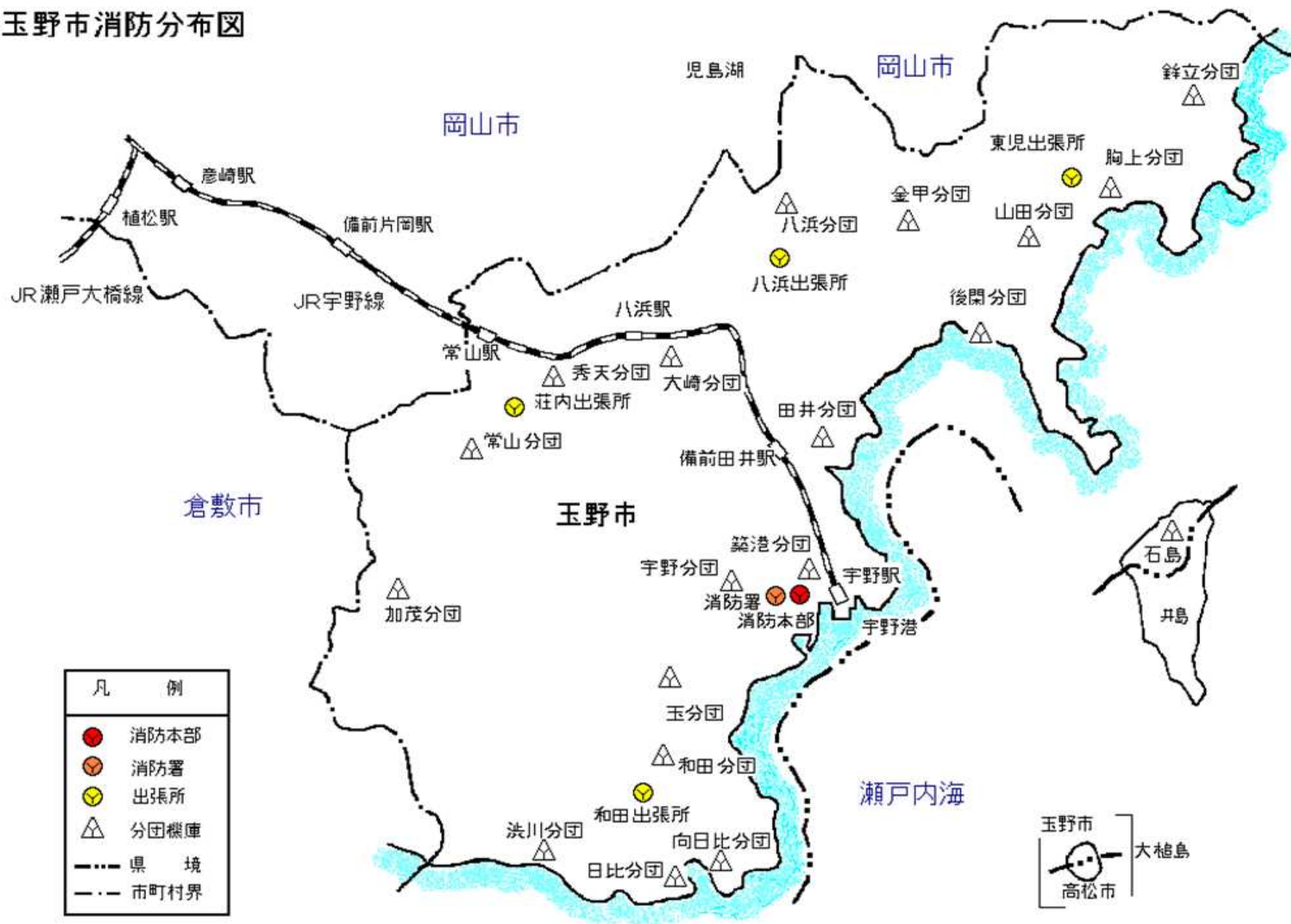
平成	元年	2月10日	玉野市消防団、日本消防協会表彰旗を受賞する。
平成	元年	9月17日	玉野市消防大運動会を開催する。
平成	元年1	1月27日	化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を更新する。
平成	2年	3月8日	消防庁長官竿頭綬を受賞する。
平成	2年	9月25日	石島消火栓ネットワーク設備完成。
平成	3年1	1月10日	玉野地区防火大会開催。（於：玉野レクレセンター）
平成	4年	4月1日	消防職員3名増員、定員103名となる。
平成	4年	9月27日	消防団発足45周年記念「たまの消防まつり」を開催する。
平成	5年	1月1日	消防職員定員120名となる。
平成	5年	3月3日	消防長三木谷健治、消防団長礪本和巳、消防庁長官功労章を受章する。
平成	5年	4月1日	職員6名増員、実員109名となる。
平成	5年	8月25日	はしご付消防自動車（36m級）を更新する。
平成	5年	9月6日	消防本部・署発足40周年記念式典及びはしご付消防自動車の披露式を 挙げる。
平成	6年	4月1日	消防職員6名増員、実員115名となる。
平成	6年	4月25日	救急救命士1名誕生。
平成	6年	6月1日	玉野地区少年婦人防火委員会を玉野地区幼年少年婦人防火委員会に改称 する。
平成	6年1	1月20日	岡山県林野火災総合訓練、玉野市にて開催する。（於：田井1丁目）
平成	7年	2月10日	高規格救急車1台購入配置する。
平成	7年	2月28日	消防無線中継局を十禅寺山へ新設する。
平成	7年	3月3日	消防長石井喜久夫、消防庁長官功労章を受章する。
平成	7年	4月1日	消防職員4名増員、実員119名、定員136名となる。
平成	7年	4月29日	消防団長礪本和巳、藍綬褒章を受章する。
平成	7年1	2月20日	消防団旗を新調する。
平成	8年	2月8日	小型動力ポンプ付水槽車購入配置する。
平成	8年	4月1日	消防職員8名増員、実員127名となる。 消防本部に警防課を新設し、消防署の警防係、救急救助係を警防課に移 管、消防本部予防課指導係を防災指導係に、消防署警備第1係・第2係 を消防第1係・第2係に、予防広報係を地域安全係に改称する。
平成	8年	8月8日	石島地区に消火栓を新設する。（上水道送水施設竣工）
平成	8年	8月21日	水そう付消防ポンプ自動車（1,600ℓ）（社）日本損害保険協会から 寄贈される。

平成 8 年 1 2 月 1 日	玉野市消防署灘崎出張所新設、開所する。(灘崎町宗津 1 0 番 1)
平成 9 年 2 月 2 7 日	救助工作車Ⅱ型を更新する。
平成 9 年 4 月 1 日	消防職員 6 名増員、実員 1 3 3 名となる。消防署地域安全係を廃止する。
平成 9 年 1 0 月 2 3 日	第 1 3 回全国婦人消防操法大会に灘崎町婦人消防隊が出場する。
平成 1 0 年 2 月 1 6 日	消防緊急通信指令装置Ⅱ型更新する。
平成 1 0 年 4 月 1 日	消防職員 3 名減員、実員 1 3 0 名となる。
平成 1 0 年 8 月 4 日	自家用発電設備を設置する。(1 1 5 K V A)
平成 1 0 年 1 1 月 1 6 日	全国山火事対策シンポジウム I N 玉野開催。(於：瀬戸内国際マリンホテル)
平成 1 1 年 4 月 1 日	消防職員 3 名増員、実員 1 3 3 名となる。
平成 1 1 年 5 月 2 0 日	全国消防長会広報防災委員会開催。(於：瀬戸内国際マリンホテル)
平成 1 2 年 1 0 月 6 日	鳥取県西部地震において、玉野市震度 5 弱計測。
平成 1 2 年 1 1 月 7 日	玉野市消防本部ホームページ開設。
平成 1 3 年 4 月 1 日	消防職員 1 名減員、実員 1 3 2 名となる。消防本部予防課予防係と防災指導係を統合し、予防指導係に改称する。
平成 1 3 年 1 1 月 8 日	高規格救急自動車 1 台 (2 台目) 購入し、荘内出張所へ配置する。
平成 1 4 年 3 月 6 日	消防長四宮弘一、消防庁長官功労章を受章する。
平成 1 4 年 4 月 1 日	消防職員 1 名増員、実員 1 3 3 名となる。
平成 1 4 年 6 月 1 日	灘崎町消防事務受託 3 0 周年。
平成 1 4 年 7 月 2 5 日	日比共同製錬(株)玉野製錬所で集団災害事故が発生、7 人が死傷する。
平成 1 5 年 4 月 1 日	消防職員 1 名減員、実員 1 3 2 名となる。
平成 1 5 年 9 月 2 9 日	玉野市消防本部・消防署発足 5 0 周年記念式典開催。(於：生涯学習センター)
平成 1 5 年 1 0 月 1 日	玉野市消防団へ初めて女性消防団員 5 名を採用する。
平成 1 5 年 1 1 月 1 4 日	化学消防ポンプ自動車Ⅱ型更新する。
平成 1 6 年 4 月 1 日	消防職員 2 名減員、実員 1 3 0 名となる。
平成 1 6 年 7 月 1 3 日	香川県直島町との災害相互援助協定を締結する。
平成 1 6 年 8 月 3 0 日	台風 1 6 号による高潮災害が発生、1 2 5 4 世帯が床下浸水し、9 5 8 世帯が床上浸水する。
平成 1 6 年 1 0 月 2 0 日	台風 2 3 号による土砂崩れが発生、宇野 7 丁目地内で死者 5 名を出す。
平成 1 7 年 3 月 4 日	消防長沖本陸男、消防庁長官功労賞を受賞する。
平成 1 7 年 3 月 1 7 日	本署へ配備の高規格救急自動車を更新する。
平成 1 7 年 3 月 2 1 日	児島郡灘崎町の消防事務受託を廃止する。

平成１７年	３月２２日	灘崎町が岡山市と合併、灘崎出張所は岡山市消防局へ移管する。 消防職員１０名岡山市消防局へ移籍、実員１２０名となる。
平成１７年	４月１日	消防職員３名減員、実員１１７名となる。
平成１７年	１１月１８日	全国山火事対策シンポジウム開催。（於：東京グランドホテル）
平成１７年	１２月１５日	携帯電話からの１１９番直接受信業務を開始する。
平成１８年	３月３日	消防庁長官表彰旗を受賞する。
平成１８年	４月１日	消防職員５名減員、実員１１２名となる。 煙火の消費許可等の事務が県から移譲される。
平成１９年	４月１日	消防職員３名増員、実員１１５名となる。 消防本部「庶務課」を「消防総務課」に「庶務係」を「総務係」に「予防指導係」を「予防係」及び「防災指導係」に「警防係」を「消防係」に消防署「通信係」を「通信指令室」に改称する。
平成２０年	２月１日	日本消防協会から多機能型車両を寄贈される。（渋川分団）
平成２０年	３月４日	高規格救急自動車１台（３台目）購入し、和田出張所へ配置する。
平成２０年	４月１日	消防職員３名増員、実員１１８名となる。 高圧ガス・液化石油ガスの許可等の事務が県から移譲される。
平成２０年	１２月２２日	消防庁舎耐震工事完了。
平成２１年	４月１日	消防職員２名増員、実員１２０名となる。
平成２１年	１２月３日	高規格救急自動車１台（４台目）購入し、東児出張所へ配置する。
平成２２年	４月１日	消防職員１名減員、実員１１９名となる。非常勤嘱託職員を初めて２名採用する。
平成２３年	３月３日	消防長松浦秀樹、消防庁長官功労章を受章する。
平成２３年	４月１日	消防本部消防総務課「総務係」を「消防総務係」に改称する。
平成２３年	６月１日	総務省消防庁から消防救急デジタル無線実証試験用設備（活動波）の無償貸与を受け運用を開始する。
平成２３年	８月１日	高機能消防指令センターⅡ型更新する。消防ＯＡシステム及び車載端末Ⅲ型を導入する。
平成２３年	９月５日	全国共済農業協同組合連合会岡山県本部から高規格救急自動車１台を寄贈され、資機材一式を購入し、八浜出張所へ配備する。
平成２３年	１０月５日	署活動系携帯無線機（４５台）を配備する。
平成２４年	２月２０日	玉野市消防団が防災功労者消防庁長官表彰を受賞する。
平成２４年	３月８日	次長中川修造、消防庁長官功労章を受章する。
平成２４年	３月３０日	消防救急デジタル無線基地局、主運用波及び統制波を整備する。

平成24年	4月	1日	消防職員3名増員、実員122名となる。女性消防職員を初めて1名採用する。
平成24年	9月	19日	4出張所に雨量計を設置する。
平成24年	12月	25日	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を更新する。
平成25年	5月	16日	消防団長中根正雄、藍綬褒章を受章する。
平成25年	9月	1日	玉野市消防団が防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞する。
平成25年	12月	20日	総務省消防庁から防災活動車（団指揮車）の無償貸与を受ける。
平成26年	2月	28日	日本消防協会から多機能型車両の無償貸与を受ける。（田井分団）
平成26年	3月	20日	高規格救急自動車を更新し、荘内出張所へ配備する。
平成26年	4月	1日	消防職員1名減員、実員121名となる。
平成27年	2月	24日	高規格救急自動車を更新し、本署へ配備する。
平成27年	4月	1日	消防職員1名減員、実員120名となる。再任用職員（短期）を初めて3名採用する。
平成27年	10月	15日	第22回全国女性消防操法大会に女性消防団員が玉野市女性消防隊として出場する。（於：横浜市消防訓練センター）
平成28年	2月	24日	救助工作車Ⅱ型を更新し、本署へ配備する。
平成28年	4月	1日	消防職員1名増員、再任用職員（常勤）1名を含め実員122名となる。
平成29年	2月	22日	25m級屈折はしご付消防ポンプ自動車を導入し、本署へ配備する。
平成29年	4月	1日	消防職員4名減員、再任用職員（短期）1名含め実員118名となる。
平成30年	3月	1日	高規格救急自動車を更新し、和田出張所へ配備する。
平成30年	4月	1日	消防職員2名増員、再任用職員（短期）2名含め実員121名となる。

◎玉野市消防分布図



◎ 消防庁舎施設の概要

1 玉野市消防本部・玉野市消防署



- | | |
|-------------|---|
| (1) 名 称 | 玉野市消防庁舎（玉野市消防本部・玉野市消防署・消防団本部） |
| (2) 所 在 地 | 玉野市宇野1丁目27番2号 |
| (3) 着工年月日 | 昭和46年8月3日 |
| (4) 竣工年月日 | 昭和47年2月29日 |
| (5) 面 積 | 建 築 面 積 714.3㎡
延 面 積 1,486.2㎡ |
| (6) 高 さ | 軒 高 12.0m
最 高 部 高 18.8m |
| (7) 構 造 | 鉄筋コンクリート造 3階建 |
| (8) 耐震化工事施工 | 平成20年12月22日 |

2 和田出張所



- | | |
|-----------|--|
| (1) 名 称 | 玉野市消防署和田出張所 |
| (2) 所 在 地 | 玉野市和田3丁目27番1号 |
| (3) 着工年月日 | 昭和45年8月1日 |
| (4) 竣工年月日 | 昭和45年12月20日 |
| (5) 面 積 | 建 築 面 積 198.6㎡
延 面 積 256.0㎡ |
| (6) 構 造 | 鉄筋コンクリート造 2階建 (一部鉄骨平屋建) |

3 荘内出張所



- | | |
|-----------|--|
| (1) 名 称 | 玉野市消防署荘内出張所 |
| (2) 所 在 地 | 玉野市用吉1622-1 |
| (3) 着工年月日 | 昭和48年9月25日 |
| (4) 竣工年月日 | 昭和49年3月15日 |
| (5) 面 積 | 建 築 面 積 224.1 m ²
延 面 積 287.1 m ² |
| (6) 構 造 | 鉄筋コンクリート造 2階建 (一部鉄骨平屋建) |

4 東児出張所



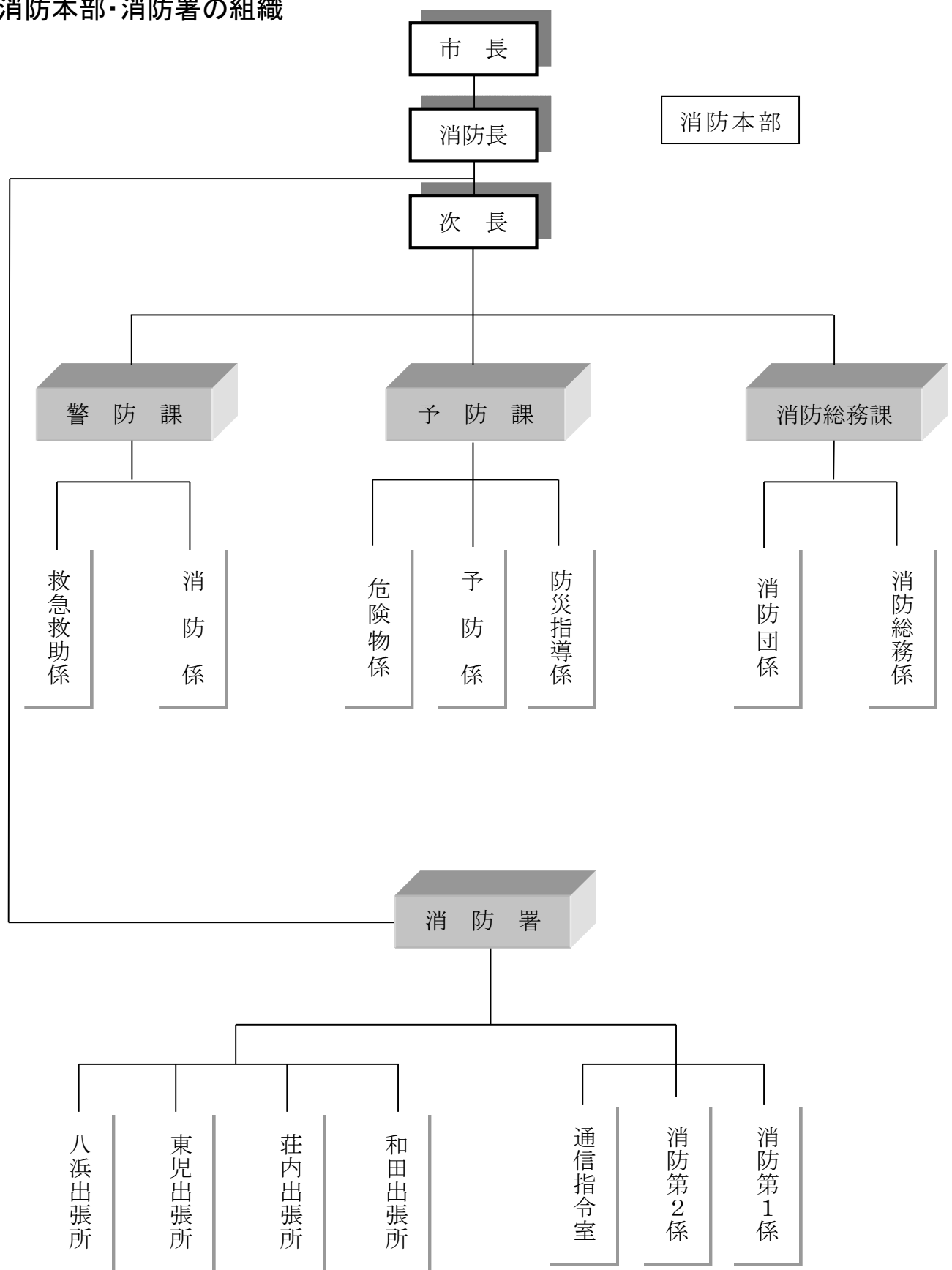
- | | |
|---------------|--|
| (1) 名 称 | 玉野市消防署東児出張所 |
| (2) 所 在 地 | 玉野市東田井地 1 3 9 7 - 1 |
| (3) 着 工 年 月 日 | 昭和 5 2 年 4 月 2 5 日 |
| (4) 竣 工 年 月 日 | 昭和 5 2 年 9 月 2 0 日 |
| (5) 面 積 | 建 築 面 積 1 9 6 . 4 m ²
延 面 積 2 5 9 . 0 m ² |
| (6) 構 造 | 鉄筋コンクリート造 2 階 建 (一部鉄骨平屋建) |

5 八浜出張所



- | | |
|-----------|--|
| (1) 名 称 | 玉野市消防署八浜出張所 |
| (2) 所 在 地 | 玉野市八浜町八浜 5 1 0 |
| (3) 着工年月日 | 昭和 5 8 年 6 月 1 6 日 |
| (4) 竣工年月日 | 昭和 5 8 年 1 0 月 2 5 日 |
| (5) 面 積 | 建 築 面 積 2 0 0 . 0 m ²
延 面 積 2 6 0 . 6 m ² |
| (6) 構 造 | 鉄筋コンクリート造 2 階 建 (一部鉄骨平屋建) |

◎ 消防本部・消防署の組織



◎ 消防本部・消防署の事務分掌

消防本部

消防総務課

消防総務係

- (1) 消防行政の総合企画と連絡調整に関する事。
- (2) 公印の管守に関する事。
- (3) 文書及び法規に関する事。
- (4) 職員の人事、給与及び福利厚生に関する事。
- (5) 予算その他財務に関する事。
- (6) 行政財産管理に関する事。
- (7) 職員の研修に関する事。
- (8) 公務災害補償に関する事。
- (9) 消防統計に関する事。
- (10) その他他の係に属さない事。

消防団係

- (1) 消防団の人事に関する事。
- (2) 消防団員の教育訓練に関する事。
- (3) 消防団の機械装備に関する事。
- (4) その他消防団に関する事。

予防課

予防係

- (1) 消防用設備等の設置及び検査に関する事。
- (2) 防火管理者等に関する事。
- (3) 火災警報等に関する事。
- (4) 火災予防査察及び違反処理に関する事。
- (5) 建築物の確認申請の同意に関する事。
- (6) 火災予防条例に規定する届出及び指導に関する事。
- (7) 火薬類（煙火）の消費許可に関する事。
- (8) 予防統計に関する事。
- (9) その他火災予防業務に関する事。

防災指導係

- (1) 火災予防思想の普及啓発に関する事。
- (2) 自主防災組織等の育成指導に関する事。
- (3) 火災の原因調査等に関する事。
- (4) 火災統計に関する事。
- (5) 防火協会に関する事。
- (6) その他防災指導に関する事。

危険物係

- (1) 危険物製造所等の許可、検査、指導及び取締りに関すること。
- (2) 危険物関係届出の受理及び指導に関すること。
- (3) 危険物取扱者等の指導及び育成に関すること。
- (4) 危険物統計に関すること。
- (5) 高圧ガス等の許可及び検査等に関すること。
- (6) 高圧ガス等統計に関すること。
- (7) その他危険物業務に関すること。

警防課

消防係

- (1) 火災等の警戒及び防御計画に関すること。
- (2) 消防訓練に関すること。
- (3) 消防機械器具の装備に関すること。
- (4) 消防水利に関すること。
- (5) 消防相互応援協定に関すること。
- (6) その他警防業務に関すること。

救急救助係

- (1) 救急救助業務の指導に関すること。
- (2) 救急救助訓練に関すること。
- (3) 救急救助装備に関すること。
- (4) 救急救助統計に関すること。
- (5) その他救急救助に関すること。

消防署

消防第1係・消防第2係

- (1) 水火災その他災害の防御に関すること。
- (2) 救急・救助活動に関すること。
- (3) 消防水利及び機械装備の維持管理に関すること。
- (4) 火災原因の調査に関すること。
- (5) 住宅防火指導に関すること。
- (6) 建築同意事務に関すること。
- (7) 予防査察に関すること。
- (8) 住民の防火安全指導に関すること。
- (9) その他消防及び消防署の庶務に関すること。

通信指令室

- (1) 消防・救急通信の運用に関すること。
- (2) 通信施設の装備及び維持管理に関すること。
- (3) 消防通信の統計に関すること。
- (4) 防災気象情報に関すること。
- (5) その他消防通信に関すること。

◎ 玉野市歴代消防長

代	氏 名	専・兼任	就任年月日	退任年月日	備 考
初代	吉 田 備	専 任	S28. 5. 1	S39. 4. 17	警察署次席から
二代	小 川 昌 志	〃	S39. 4. 18	S40. 10. 31	市総務課長から
三代	渡 邊 武 明	事務取扱	S40. 11. 1	S41. 6. 12	市助役
四代	井 上 澄 雄	〃	S41. 6. 13	S45. 3. 31	市長
五代	近 藤 輝 雄	専 任	S45. 4. 1	S49. 7. 14	S45. 4. 1 消防長心得 S48. 4. 1 消防長
六代	小 川 昌 志	事務取扱	S49. 7. 15	S51. 3. 31	市総務部長
七代	池 田 正	専 任	S51. 4. 1	S58. 3. 31	市企画室長から
八代	梶 川 昭 三	〃	S58. 4. 1	S62. 3. 31	消防本部次長から
九代	三 木 谷 健 治	〃	S62. 4. 1	H 5. 3. 31	〃
十代	石 井 喜 久 夫	〃	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	〃
十一代	藤 原 要 一	〃	H 7. 4. 1	H 9. 3. 31	消防署長から
十二代	四 宮 弘 一	〃	H 9. 4. 1	H14. 3. 31	〃
十三代	沖 本 陸 男	〃	H14. 4. 1	H17. 3. 31	消防本部次長から
十四代	松 浦 秀 樹	〃	H17. 4. 1	H26. 3. 31	消防本部庶務課参事から
十五代	三 宅 弘 章	〃	H26. 4. 1	H27. 3. 31	消防署長から
十六代	澤 満 也	〃	H27. 4. 1	H29. 3. 31	消防本部警防課長から
十七代	松 岡 秀 樹	〃	H29. 4. 1	現在に至る	消防本部次長から

◎ 玉野市歴代消防団長

代	氏 名	就任年月日	退任年月日
初代	河 崎 一	S22. 9. 28	S27. 3. 31
二代	井 上 澄 雄	S27. 4. 1	S40. 10. 28
三代	江 口 護	S40. 11. 1	S51. 3. 31
四代	大 西 倫 夫	S51. 4. 1	S59. 3. 31
五代	礪 本 和 巳	S59. 4. 1	H12. 3. 31
六代	東 山 明 正	H12. 4. 1	H15. 3. 31
七代	山 下 隆 行	H15. 4. 1	H20. 3. 31
八代	中 根 正 雄	H20. 4. 1	現在に至る

◎ 人 事

1 職員の定員・実員及び配置

(平成30年4月1日現在)

階 級 区 分		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	見 習 消 防 士	再 任 用 職 員	計	再 任 用 職 員 (短期)	嘱 託 職 員
定 員										122		
実 員		1	11	13	19	44	27	4		119	2	5
定 員 配 置 別	消 防 部	消 防 長	1							1		
		次 長		1						1		
	消 防 総 務 課	課 長		1						1	1	
		参 事		1						1		
		消防総務係				1	1			2		
		消防団係				1				1		
	予 防 課	課 長		1						1		
		課長補佐			1					1		
		主 幹			1					1		
		予 防 係			(1)			1		1		
		防災指導係			(1)		1			1		
	警 防 課	危険物係				1	1			2	1	
		課 長		1						1		
		参 事		1						1		
		主 幹			1					1		
		消 防 係		(1)						(1)		
	消 防 署	救急救助係			(1)					(1)	1	4
		小 計	1	6	3	3	3	1	4	21		
		署 長		(1)						(1)		
		副 署 長		2						2		
		本 署		2	7	7	13	11		40		
		和田出張所		1		3	6	4		14		
		荘内出張所			1	2	8	3		14		
		東児出張所			1	1	8	4		14		
		八浜出張所			1	3	6	4		14		
		小 計		5	10	16	41	26	4	98		

()は兼務

2 職員階級別勤続年数状況

階 級 勤続年数	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	見 習 消 防 士	計
1年未満							4	4
1以上～2未満								0
2～3						2		2
3～4						7		7
4～5						6		6
5～6						5		5
6～7					1	3		4
7～8					4	2		6
8～9					7	1		8
9～10					6			6
10～11					5			5
11～12					5			5
12～13								0
13～14								0
14～15								0
15～16								0
16～17				2	1			3
17～18								0
18～19								0
19～20				1	1			2
20～25		1	9	9	8			27
25～30		5	3	4	5	1		18
30～35								0
35以上	1	5	1	3	1			11
計	1	11	13	19	44	27	4	119

3 職員階級別年齢状況

階 級 年 齢	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	見 習 消 防 士	計
18歳以上～20歳未満							2	2
20～25						7	2	9
25～30					7	16		23
30～35					21	3		24
35～40				2	1			3
40～45			6	9	7	1		23
45～50		5	5	5	6			21
50～55		2	1		1			4
55以上	1	4	1	3	1			10
計	1	11	13	19	44	27	4	119
平均年齢	57	52.3	46.3	45.3	36	26.8	19.5	30.2

4 職員階級別表彰状況(平成29年度)

種 別 \ 階 級		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	見 習 消 防 士	計
消 防 庁 長 官	功労章								0
	永年勤続功労章		1						1
日 本 消 防 協 会 長	功績章								0
	精績章		1						1
	勤続章								0
岡 山 県 知 事	功労章								0
	永年勤続功労章	1							1
岡山県消防協会長	功労章		1						1
	表彰章			2					2
	精勤章			4	2	2			8
全 国 消 防 長 会 長	特別功労表彰								0
	消防行政功労表彰								0
	永年勤続30年表彰								0
全 国 消 防 長 会 中国支部長	永年勤続功労賞								0
玉 野 市 長	功労章				1	2			3
	表彰章					6			6
	30年勤続表彰								0
	25年勤続表彰								0
	20年勤続表彰								0
	15年勤続表彰				1	2			3
計		1	3	6	4	12	0	0	26

5 職員免許等資格取得状況

(平成30年4月1日現在)

資格 \ 階 級		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	見 習 消 防 士	計
自運動 車免 許	大型自動車(第2種)		1						1
	〃 (第1種)	1	10	12	18	42	21		104
	普通自動車(第1種)			1	1	2	6	4	14
	計	1	11	13	19	44	27	4	119
第1級陸上特殊無線技士				1		1			2
第2級陸上特殊無線技士			4	12	17	42	29		104
救 急 救 命 士			3	4	6	9	1		23
救 急 II 課 程 修 了			11	13	20	41	28		113
衛 生 管 理 者			1	1		4	1		7
消 防 設 備 士				1					1
小 型 船 舶 操 縦 士 免 許			5	5	2	9			21
危 険 物 取 扱 者 免 状			4	5	5	9	7		30
小 型 移 動 式 ク レ ーン			11	12	15	23	2		63
玉 掛			11	12	15	21	3		62
特定化学物質等主任技術者			2	1	2	2			7
予 防 技 術 者		1		4	1	5			11

◎ 教 養

1 職員研修状況(平成29年度)

研修種別	期 間	参加者	場所(主催)
救助科	9/19～10/19	2	岡山県消防学校
火災調査科	1/29～2/9	2	岡山県消防学校
予防科	10/2～10/18	2	岡山県消防学校
初級幹部科	1/15～1/26	1	岡山県消防学校
警防科	2/26～3/9	2	岡山県消防学校
ショックへの輸液・ブドウ糖投与講習	10/30～11/2 1/9～1/12	2 2	岡山県消防学校
中級幹部科公開講座 「現場指揮要領と安全管理」	2/20	5	岡山県消防学校
人事庶務主管課長会議	10/6	1	山口県岩国市
中国支部予防・危険物主管課長会議	11/18	2	広島県広島市
消防実務(警防・救急)講習会	10/12、13	各2	岡山市
警防主管課長会議	10/27	1	山口県周南市
中国支部違反処理講習会	8/25、11/10	各2	広島県広島市
中国地域炭酸ガス保安講習会	11/17	2	岡山市
中国支部違反是正事例発表会	11/2	1	鳥取県米子市
安全運転管理者講習	6/13	2	玉野レクレセンター
予防・危険物主幹課長会議	8/23	2	岡山市
小型移動式クレーン技能講習	11/16、17、20	2	岡山県安全衛生会館
玉掛け技能講習	12/6～12/7	1	岡山県安全衛生会館
消防用設備技術研修会	9/20 2/7	2 2	岡山市
防火防災連絡会議、消防設備協会講師会議	12/12	1	岡山市
高圧ガス保安教育基礎講習	4/5	1	香川県高松市
冷凍設備事業所対象保安講習会	10/10	2	岡山市
プレゼンテーション入門	5/25	1	岡山市
救助担当者研修会	2/14	2	岡山市消防教育訓練センター
救急救命士再教育	5/8～6/7(うち2日)	延18	玉野市民病院
救急救命士再教育	10/30～12/22(うち4日)	延16	岡山労災病院
救急救命士就業前教育研修	4/3～4/21	1	玉野市民病院
救急救命士就業前薬剤投与実習	4/24～4/28	1	玉野市民病院
MCLS標準コース	8/6	1	岡山県消防学校
JPTecプロバイダーコース	6/4	1	岡山県消防学校
救急救命士養成研修	9/3～3/11	1	救急救命九州研修所
気管挿管病院実習	9/1～9/20	1	岡山労災病院
ビデオ硬性挿管用喉頭鏡病院実習	9/1～9/8 9/8～9/14 9/14～9/21 9/21～9/27	4	岡山協立病院

◎ 予 算

1 平成29年度消防予算額

(単位 千円)

款項目	予 算 現 勢				
	当初予算額	補正予算額	予備費補充	繰 越	計
消 防 費	1,043,992	10,667	7,365	0	1,062,024
常 備 消 防 費	934,020	5,865	0	0	939,885
非 常 備 消 防 費	43,658	2,762	0	0	4,642
消 防 施 設 費	49,876	1,700	1,700	0	51,576
災 害 対 策 費	16,438	340	7,365	0	24,143

2 平成30年度消防予算(当初)額等の比率

(単位 円)

種 別	区 分	総額	人口 1人あたり	1世帯あたり	1平方軒当り	1日当り
消防予算(当初)額		1,073,247,000	17,134	38,708	10,361,527	2,940,403
火災損害額		130,143,000	2,166	4,694	12,564	356,556

3 平成30年度消防予算(当初)額と平成29年度消防予算(当初)額との比

(単位 千円)

款項目	平成30年度予算	平成29年度予算	比較増減
消 防 費	1,073,247	1,043,992	29,255
常 備 消 防 費	949,135	934,020	15,115
非 常 備 消 防 費	43,552	43,658	△ 106
消 防 施 設 費	63,048	49,876	13,172
災 害 対 策 費	17,512	16,438	1,074

4 平成30年度消防予算(当初)額の内訳

(単位 千円)

目 節	常備消防費	非常備消防費	消防施設費	災害対策費
報酬	15,134	11,811		39
給料	428,124			
職員手当等	288,453			
共済費	152,656			288
賃金				1,865
報償費	33	142		
旅費	2,112	8,000	54	80
交際費	50	100		
需用費	29,629	3,950		5,489
役務費	12,694	106	39	571
委託料	9,439	3,370		5,400
使及び賃貸料	877	411		965
工事請負費			8,650	
原材料費	100			341
公有財産購入費				
備品購入費	520	100	49,560	155
負担金補助金 及び交付金	8,646	15,272	4,400	2,319
公課費	668	290	60	
計	949,135	43,552	63,048	17,512

5 平成30年度消防予算(当初)額と本市一般会計(当初)との比 (単位 千円)

種 別 \ 予算種別	平成30年度当初予算額	平成29年度当初予算額
市一般会計予算総額(A)	22,020,000	22,220,000
消 防 費 予 算 総 額 (B)	1,073,247	1,043,992
B/A	4.9%	4.7%

6 消防職員・市民各1人当たりの予算(当初)額 (単位 円)

区分 \ 年度	消防職員1人当り常備消防費			市民一人当り消防費		
	常備消防費	職員数	金額	消防費	人口	金額
26	949,081,000	121	7,843,645	1,361,685,000	63,246	21,530
27	944,432,000	120	7,870,267	1,208,744,000	62,474	19,348
28	942,027,000	122	7,721,533	1,230,809,000	61,681	19,954
29	934,020,000	117	7,983,077	1,043,992,000	60,930	17,134
30	949,135,000	119	7,975,924	1,073,247,000	60,079	17,864

7 平成29年度消防手数料収入状況 (単位 円)

危険物申請手数料	999,650
高圧ガス申請手数料	1,254,250
煙火消費申請手数料	15,800
各種証明手数料	5,400
計	2,275,100

◎ 行 事

1 主な行事(平成29年度)

月 日	行 事	場 所
4/9	消防団新入団員研修	消防庁舎
4/25	本団会議・分団長研修会	消防庁舎
5/21	第64回岡山県消防操法訓練大会	岡山県消防学校
6/18	消防団員機関員研修会	消防庁舎
7/13	本団会議	消防庁舎
7/15	渋川海水浴場水難救助訓練	渋川海水浴場
8/23	本団会議・分団長研修会	消防庁舎
9/3	分団巡視	市内一円
9/9	救急フェア	岡山県児島湖下水道浄化センター
9/10	玉野市消防団研修訓練大会	玉野市総合運動公園
10/17	本団会議・分団長研修会	消防庁舎
10/30	高圧ガス移動中事故防災訓練	日の出ふれあい会館
11/9～15	秋の火災予防運動	市内一円
11/10	本団会議	消防庁舎
11/12	消防団幹部研修(S-KYT研修)	ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル
11/16	JR宇野駅津波対応訓練	JR宇野駅構内
12/1	本団会議・分団長研修会	消防庁舎
12/28	年末特別警戒慰問巡視(市長・議長・総務文教委員長)	市内一円
12/28～30	年末特別警戒	市内一円
1/14	玉野市消防出初式	玉野市民会館
2/1	幹部昇任試験(司令長・司令・司令補・士長)	消防庁舎・玉野レクセセンター
2/15	本団会議・分団長研修会	消防庁舎
3/1～7	春の火災予防運動	市内一円
3/1	災害時要援護者防火対象物消防訓練	特別養護老人ホーム夢
3/4	中継送水訓練(和田・常山・秀天)	第二日比小学校
3/14	消防団庶務担当者研修会	消防庁舎

◎ 相互応援協定

1 消防相互応援協定締結状況

締 結 先	種 別	締 結 年 月 日
岡 山 市	消防相互応援協定、救急業務に関する協定	平 成 17 年 3 月 22 日
倉 敷 市	消防相互応援協定、救急業務に関する協定	昭 和 46 年 10 月 5 日
玉野海上保安部	船舶消防業務協定	平 成 16 年 7 月 13 日
県下全市町村 及び組合消防	岡山県下消防相互応援協定	平 成 20 年 3 月 31 日
香川県直島町	災害相互援助協定	平 成 16 年 7 月 13 日

◎ 予 防

1 消防用設備等義務設置対象物現況

(平成30年4月1日現在)

合 計			対象物数
			1,953
1	イ	劇場等	3
	ロ	集会場等	35
2	イ	キャバレー等	1
	ロ	遊技場等	4
	ハ	性風俗関連店舗等	
	ニ	個室ビデオ店等	
3	イ	料理店等	
	ロ	飲食店等	16
4		百貨店、店舗等	79
5	イ	ホテル等	22
	ロ	共同住宅等	343
6	イ	(1)避難のために患者の介助が必要な病院	3
		(2)避難のために患者の介助が必要な有床診療所	
		(3)病院((1)を除く)、有床診療所((2)を除く)、有床助産所	7
		(4)無床診療所、無床助産所	19
	ロ (自力避難 困難者入 所福祉施 設等)	(1)高齢者施設	33
		(2)生活保護者施設	
		(3)児童施設	
		(4)障害児施設	
		(5)障害者支援施設	14
	ハ (老人福祉 施設、児童 養護施設 等)	(1)高齢者施設(6項ロ－1を除く)	13
		(2)生活保護者施設(6項ロ－2を除く)	
		(3)児童施設(6項ロ－3を除く)	13
		(4)障害児施設(6項ロ－4を除く)	2
		(5)障害者支援施設(6項ロ－5を除く)	13
	ニ	幼稚園等	8
7		学校等	88
8		図書館等	1
9	イ	蒸気浴場等	
	ロ	公衆浴場等	
10		停車場等	1
11		神社等	12
12	イ	工場等	493
	ロ	テレビスタジオ等	
13	イ	駐車場等	22
	ロ	格納庫等	
14		倉庫	276
15		その他の事業場	247
16	イ	特定対象物(複合)	114
	ロ	非特定対象物(複合)	71
16の2		地下街	
17		文化財等	
18		アーケード	

2 中高層建築物状況

(平成30年4月1日現在)

		対総 象物 数	3合 階以 上計	3 階	4 階	5 階	6 階	7 階	8 階
合 計		1,953	377	228	90	43	8	6	2
1	イ	3							
	ロ	35	1	1					
2	イ	1							
	ロ	4							
	ハ								
	ニ								
3	イ								
	ロ	16	3	3					
4		79	6	5	1				
5	イ	22	15	5	9			1	
	ロ	343	115	47	33	28	4	3	
6	イ	(1)	3	3	1	1		1	
		(2)							
		(3)	7	3	1	1		1	
		(4)	19	3	2		1		
	ロ (自力避難困難者 入所福祉施設等)	(1)	33	9	4	4	1		
		(2)							
		(3)							
		(4)							
	ハ (老人福祉施設、 児童養護施設等)	(5)	14	1	1				
		(1)	13	1	1				
		(2)							
		(3)	13						
		(4)	2						
		(5)	13	2	2				
	ニ	8							
7		88	37	28	8	1			
8		1	1	1					
9	イ								
	ロ								
10		1							
11		12							
12	イ	493	30	21	5	1	1	1	1
	ロ								
13	イ	22	1		1				
	ロ								
14		276	10	8	2				
15		247	62	47	9	5	1		
16	イ	114	49	32	11	5			1
	ロ	71	25	18	5	1		1	
16の2									
17									
18									

3 防火管理状況

(平成30年4月1日現在)

			防火管理者を要 する対象物数	防火管理者 選 任 数	消 防 計 画 届 出 数
合 計			383	365	362
1	イ	劇場等	1	1	1
	ロ	集会場等	33	31	29
2	イ	キャバレー等			
	ロ	遊技場等	2	2	2
	ハ	性風俗関連店舗等			
	ニ	個室ビデオ店等			
3	イ	料理店等			
	ロ	飲食店等	12	11	10
4		百貨店、店舗等	54	49	49
5	イ	ホテル等	13	13	13
	ロ	共同住宅等	26	25	25
6	イ	(1)避難のために患者の介助が必要な病院	3	3	3
		(2)避難のために患者の介助が必要な有床診療所			
		(3)病院((1)を除く)、有床診療所((2)を除く)、有床助産所	7	7	7
		(4)無床診療所、無床助産所	2	2	2
	ロ (自力避難困難者入所福祉施設等)	(1)高齢者施設	32	32	32
		(2)生活保護者施設			
		(3)児童施設			
		(4)障害児施設			
		(5)障害者支援施設	10	10	10
	ハ (老人福祉施設、児童養護施設等)	(1)高齢者施設(6項ロー1を除く)	11	11	11
		(2)生活保護者施設(6項ロー2を除く)			
		(3)児童施設(6項ロー3を除く)	13	13	13
		(4)障害児施設(6項ロー4を除く)			
		(5)障害者支援施設(6項ロー5を除く)	4	4	4
	ニ	幼稚園等	8	8	8
7		学校等	26	26	26
8		図書館等	1	1	1
9	イ	蒸気浴場等			
	ロ	公衆浴場等			
10		停車場等			
11		神社等	5	4	4
12	イ	工場等	28	28	28
	ロ	テレビスタジオ等			
13	イ	駐車場等	1	1	1
	ロ	格納庫等			
14		倉庫			
15		その他の事業場	29	28	28
16	イ	特定対象物(複合)	60	53	53
	ロ	非特定対象物(複合)	2	2	2
16の2		地下街			
17		文化財等			
18		アーケード			

4 各種届出別受理件数

(平成29年度)

種 別	件 数
消防用設備等着工届	71
消防用設備等設置届	93
防火対象物使用開始届	50
防火管理者選任(解任)届	80
消防計画届	109
少量危険物等貯蔵取扱届	24
火気使用設備等設置届	10
液化石油ガス等貯蔵取扱届	10
変電設備等設置届	36
消防用設備等点検結果報告書	631
道路・水道工事届	132
火気使用揚煙届	89
露店等開設届	58

5 建築同意件数

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
件 数	93	111	119	106	68

6 防火対象物査察状況

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
対象物数	1,966	1,988	1,990	1,970	1,953
査 察 数	220	249	210	227	219

◎ 防災指導

1 自主防災組織結成状況

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

組 織 ・ 名 称		結成年月日	員 数
玉野地区幼年少年婦人防火委員会		S55. 5. 1	
幼 年 消 防 ク ラ ブ	玉野市立宇野保育園幼年消防クラブ	S58. 7. 16	4 8
	玉野市立鉾立保育園幼年消防クラブ	S58. 9. 22	2 9
	築港ちどり保育園幼年消防クラブ	S58. 10. 14	2 5 7
	玉野市立渋川保育園幼年消防クラブ	S59. 7. 10	3 5
	槌ヶ原ちどり保育園幼年消防クラブ	S59. 11. 6	2 8 2
	玉野市立和田保育園幼年消防クラブ	S59. 11. 13	3 1
	玉野市立大崎保育園幼年消防クラブ	S60. 11. 8	6 9
	玉野市立田井保育園幼年消防クラブ	S60. 11. 21	6 7
	玉野市立田井幼稚園幼年消防クラブ	S61. 6. 28	6 3
	玉野市立日比幼稚園幼年消防クラブ	H 1. 11. 30	2 3
	玉野市立荘内幼稚園幼年消防クラブ	H 5. 1. 27	9 0
	玉野市立荘内南幼稚園幼年消防クラブ	H 5. 1. 27	2 5
	玉野市立和田幼稚園幼年消防クラブ	H 5. 6. 24	4 1
	玉野市立宇野幼稚園幼年消防クラブ	H 5. 11. 5	5 1
	玉野市立サンマリン認定こども園幼年消防クラブ	H16. 4. 1	1 2 5
	玉野市立玉認定こども園幼年消防クラブ	H25. 4. 1	5 3
	玉野市立八浜認定こども園幼年消防クラブ	H28. 4. 1	9 1
	玉野市立玉原認定こども園幼年消防クラブ	H30. 4. 1	1 0 0
合 計 (18クラブ)			1,480

組 織 ・ 名 称		結成年月日	員 数
少年 幼年 消防 クラブ	ゆうりん園子ども会少年幼年消防クラブ	S56. 8. 8	1 6
	横田・秀天少年幼年消防クラブ	S57. 4. 29	1 1
	広岡子供育成会少年幼年消防クラブ	S61. 8. 10	1 2
	滝子ども会少年幼年消防クラブ	H12. 4. 22	1 4
	合 計 (4クラブ)		5 3

婦 人 防 火 ク ラ ブ	玉原婦人防火クラブ	S53. 3. 4	7 3
	石島婦人防火クラブ	S55. 5. 31	1 5
	玉婦人防火クラブ	S56. 7. 14	4 0
	奥玉婦人防火クラブ	S57. 5. 24	8 5
	三井造船和田社宅婦人防火クラブ	S58. 3. 13	2 2 0
	八浜婦人防火クラブ	H 8. 7. 14	2 0
	胸上婦人防火クラブ	H14. 9. 1	2 1
	和田婦人防火クラブ	H24. 6. 30	1 0 0
	合 計 (8クラブ)		5 7 4

2 自主防災組織の主な活動状況

(平成29年度)

	幼年消防クラブ	少年幼年消防クラブ	婦人防火クラブ
実施内容	避難・通報訓練	一日体験入署	防火講話・座談会
	消防署の見学	防火の話・防火ビデオ	住宅用火災警報器 設置普及活動
	防火の話・防火ビデオ	防火夜まわり	地震体験車による地震体験
	スモーク体験	消防写生大会	研修会・講習会に参加
	防火パレード	消火器の取扱い訓練	火災予防巡回広報
	消火器の取扱い訓練	防火ポスターの作成掲示	消火器の取扱い訓練
			消防出初式に参加

3 玉野地区幼年少年婦人防火委員会の開催状況

(平成29年度)

	協議内容	場所
平成29年 5月	平成28年度事業結果及び決算報告 平成29年度事業計画及び予算(案)他	消防庁舎会議室
平成30年 2月	春の火災予防運動協賛行事 平成29年中の火災・救急概況他	〃

4 防火指導等実施状況

(平成29年度)

区分	防火一般 指導住宅	高齢者 断等	防火講習 会映画	消火実 験	救急講 習会	消防署 見学	巡回 広報	避難 訓練
回数	318	12	67	2	77	51	239	49

5 消防協力団体

(平成30年4月1日現在)

名 称	設 立 年 月 日	会 員 数	会 長 名
玉 野 地 区 防 火 協 会	昭和39年9月1日	302	藤 田 尚 徳

6 玉野地区防火協会の主な活動状況

(平成29年度)

月	実 施 内 容	場 所
4月	監 査	消防庁舎
5月	理事会	ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル
5月	危険物取扱者試験事前講習会	日の出ふれあい会館
5月	第54回通常総会	日の出ふれあい会館
6月	危険物施設定期点検等説明会	消防庁舎
7月	消防写生大会	消防庁舎車庫前
10月	危険物取扱者保安講習会	玉野レクセセンター
10月	危険物取扱者試験事前講習会	日の出ふれあい会館
10月	先進地視察研修	「北淡震災記念館(兵庫県淡路市)」
10月	機関紙「玉野防火だより」発行(第140号)	
10月	消防写生作品入選児童表彰式	消防庁舎
11月	消防写生作品展示	玉野市立図書館ミュージアム
11月	第8回 Tamano 住宅防火フェア	みどりの館みやま東広場
11月	理事会	池田屋
2月	機関紙「玉野防火だより」発行(第141号)	
2月	事業委員会	消防庁舎
2月	防火作文入選児童及び防火川柳入選者表彰式	消防庁舎
3月	防火作文及び防火川柳作品展示	玉野市立図書館ミュージアム
3月	たばこのノーポイキャンペーン	田井新港

◎ 危 険 物

1 危険物施設現況

(平成30年4月1日現在)

施設別	製造所等の別	製造所	貯 蔵 所							取 扱 所					合 計	
			屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所		小 計
玉野市		14	82	88	6	43	3	38	51	311	26	3	2	69	100	425

2 類別危険物施設現況

(平成30年4月1日現在)

種 別		製造所等の別	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所					合 計
				屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
単 独	第 1 類		2							2						2
	2															
	3		1	1						2				1	1	3
	4	7	72	87	6	43	3	38	51	300	26	3	2	65	96	403
	5	1	4							4				2	2	7
	6															
混 在		6	3							3				1	1	10
合 計		14	82	88	6	43	3	38	51	311	26	3	2	69	100	425
施設割合		3.3%	18.3%	20.7%	1.4%	10.4%	0.4%	8.9%	12.0%	71.5%	6.1%	0.7%	0.4%	17.2%	23.5%	100.0%

3 数量別危険物施設現況

(平成30年4月1日現在)

指定数量の別	製造所等の別 合 計	製造所	貯 蔵 所								取 扱 所				
			小 計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小 計	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
5倍以下	114		84	37	9	1	17	3	16	1	30	5	1		24
5倍をこえ 10倍以下	93		76	10	11	1	10		2	42	17	1	1		15
10倍をこえ 50倍以下	112	4	79	13	35	4	13		6	8	29	7	1		21
50倍をこえ 100倍以下	44	2	34	7	12		2		13		8	4		1	3
100倍をこえ 150倍以下	11	1	8	5	2				1		2				2
150倍をこえ 200倍以下	11	2	4		4						5	4			1
200倍をこえ 1,000倍以下	33	4	20	4	15		1				9	5		1	3
1,000倍をこえ 5,000倍以下	7	1	6	6											
合 計	425	14	311	82	88	6	43	3	38	51	100	26	3	2	69

4 危険物関係事務処理状況

(平成29年度中)

種 別	製造所等の別	合 計	製 造 所	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所
設 置 許 可		2		1										1
変 更 許 可		21	9	1	2		4							5
完 成 検 査 (設 置)		1					1							
完 成 検 査 (変 更)		17	9		1		4							3
種 類 ・ 数 量 変 更 届		8	3	3						1				1
譲 渡 引 渡 届		2						1			1			
仮 使 用 承 認		11	4				3							4
廃 止 届		6		1	1	1	1		1	1				
保安監督者選任届		25	2	8	5		2	1			3			4
保安監督者解任届		24	2	8	5		2				3			4
変 更 届		71	13	7	7		5	1		1	13			24

	水張検査	水圧検査	仮貯蔵承認	仮取扱承認
件 数	5	3		6
合 計	8		6	

5 火薬類・高圧ガス事務処理状況

(1) 火薬類取締関係事務処理状況(平成29年度)

区 分	件 数
煙 火 消 費 許 可	2
合 計	2

(2) 高圧ガス保安法関係施設数 (平成30年4月1日現在)

区 分	一般・LP則	冷 凍 則	合 計
第 一 種 製 造 者	17	1	18
第 二 種 製 造 者	18	15	33
第 一 種 貯 蔵 所	8	0	8
第 二 種 貯 蔵 所	15	0	15
販 売 業 者	6	8	14
特定高圧ガス消費者	15	0	15
登 録 容 器 検 査 所			1

(3) 高圧ガス保安法関係事務処理状況(平成29年度)

区 分	件 数
製 造 許 可	0
製造施設等変更許可	7
貯 蔵 所 設 置 許 可	0
貯 蔵 所 変 更 許 可	0
製造・貯蔵完成検査	6
保 安 検 査	10
軽 微 変 更 届	3
販 売 事 業 届	0
事 故 届	1
そ の 他 の 届	3
合 計	20

(4) 液化石油ガス法関係事務処理状況(平成29年度)

区 分		件 数
充てん設備	設 置 許 可	0
	変 更 許 可	0
	完 成 検 査	0
	保 安 検 査	0
液化石油ガス設備工事届		0
合 計		0

◎ 消防装備

1 車両現勢一覧表

(平成30年4月1日現在)

配置	車両種別	車両名	車両略称	配 備 年 月	シャシ	エンジン性能	定員	備考
本 署	高規格救急車	玉野救急1	玉A1	平成27年 2月	日 産	6気筒 3,490cc	7	
	高規格救急車	玉野救急11	玉A11	平成20年 3月	トヨタ	4気筒 2,690cc	7	
	ポンプ車CDーⅠ型	玉野ポンプ1	玉P1	平成24年 3月	日 野	4気筒 4,000cc	6	
	ポンプ車CDーⅠ型	玉野ポンプ2	玉P2	平成 8年11月	三 菱	4気筒 4,560cc	6	
	水槽付ポンプ車Ⅱ型	玉野タンク1	玉T1	平成24年12月	日 野	5気筒 6,400cc	6	
	化学車Ⅱ型	玉野化学1	玉C1	平成15年11月	日 野	6気筒 7,960cc	6	
	救助工作車Ⅱ型	玉野救助1	玉R1	平成28年 2月	日 野	5気筒 6,400cc	5	
	屈折はしご付ポンプ車 (25m級)	玉野梯子1	玉L1	平成29年 2月	日 野	6気筒 8,860cc	6	
	大型水槽車Ⅱ型	玉野水槽1	玉水1	平成 8年 2月	日 野	8気筒16,740cc	3	
	指揮車(エクストレル)	玉野指揮1	玉指1	平成14年 1月	日 産	4気筒 1,990cc	5	
	指揮車(トヨタ救急車型)	玉野指揮2	玉指2	平成25年 3月	トヨタ	4気筒 2,690cc	7	
	搬送車(ダイク)	玉野搬送1	玉搬1	平成12年 9月	トヨタ	4気筒 4,610cc	3	
	搬送車(ミニキャブトラック)	玉野搬送2	玉搬2	平成18年 2月	三 菱	3気筒 650cc	2	
	広報車(ライフ)	玉野広報1	玉広1	平成16年11月	ホンダ	3気筒 650cc	4	
	広報車(日産救急車型)	玉野広報2	玉広2	平成 9年12月	日 産	6気筒 2,960cc	9	
	広報車(デミオ)	玉野広報3	玉広3	平成17年12月	マツダ	4気筒 1,340cc	5	
	広報車(エブリイ)	玉野広報4	玉広4	平成28年 9月	スズキ	3気筒 650cc	4	
	査察車(グランデイス)	玉野査察1	玉査1	平成16年11月	三 菱	4気筒 2,370cc	7	
和 田 出張所	高規格救急車	和田救急1	和A1	平成30年 3月	日 産	6気筒 3,490cc	7	
	ポンプ車CDーⅠ型	和田ポンプ2	和P2	平成10年12月	三 菱	4気筒 4,560cc	6	
荘 内 出張所	高規格救急車	荘内救急1	荘A1	平成26年 3月	トヨタ	4気筒 2,690cc	7	
	ポンプ車CDーⅠ型	荘内ポンプ2	荘P2	平成12年 3月	日 野	4気筒 4,890cc	6	
八 浜 出張所	高規格救急車	八浜救急1	八A1	平成23年 8月	日 産	6気筒 3,490cc	7	
	ポンプ車CDーⅠ型	八浜ポンプ2	八P2	平成13年 1月	日 野	4気筒 4,890cc	6	
東 児 出張所	高規格救急車	東児救急1	東A1	平成21年11月	トヨタ	4気筒 2,690cc	7	
	ポンプ車CDーⅠ型	東児ポンプ2	東P2	平成15年 3月	三 菱	4気筒 5,240cc	6	

2 主要装備品保有状況

(平成30年4月1日現在)

	品 名	数 量	品 名	数 量
救助器具	油圧スプレッダー	4	空気式救助マット	3式
	大型油圧スプレッダー	2	空気呼吸器	68
	油圧カッター	3	空気補充用ボンベ	127
	大型油圧カッター	3	陽圧式化学防護服	5
	エンジンカッター	7	化学防護服(陽圧式以外)	23
	エンジンチェンソー	9	放射線防護服	2
	電動ハンマー	3	熱画像直視装置	1
	エンジンハンマー	1式	電磁波探査装置	1
	救命索発射銃	1式	水中探査装置	1
	船外機付ゴムボート	2式	マンホール救助器具	2
	手漕ぎゴムボート	5式	ガス検知器	12
	マット型空気ジャッキ	3式	バスケット型担架	3
救急資器材	AED	13	スクープストレッチャー	13
	人工呼吸器	8	布担架	13
	ベッドサイドモニタ	3	レスキューシート(搬送用)	6
	ETCO ₂ モニタ	6	血糖値測定システム	6式
	バックボード	13	ビデオ喉頭鏡	5式
消火資器材関係	30Mpa空気圧縮充填機	1	C-1小型動力ポンプ	5
	発泡ノズル	9	B-3小型動力ポンプ	1
	発泡ノズルアタッチメント	2	移動式投光器	11
	化学(B火災)消火薬剤	2,200 0	エンジン発電機	21
	組立式水槽	6		

◎水利施設

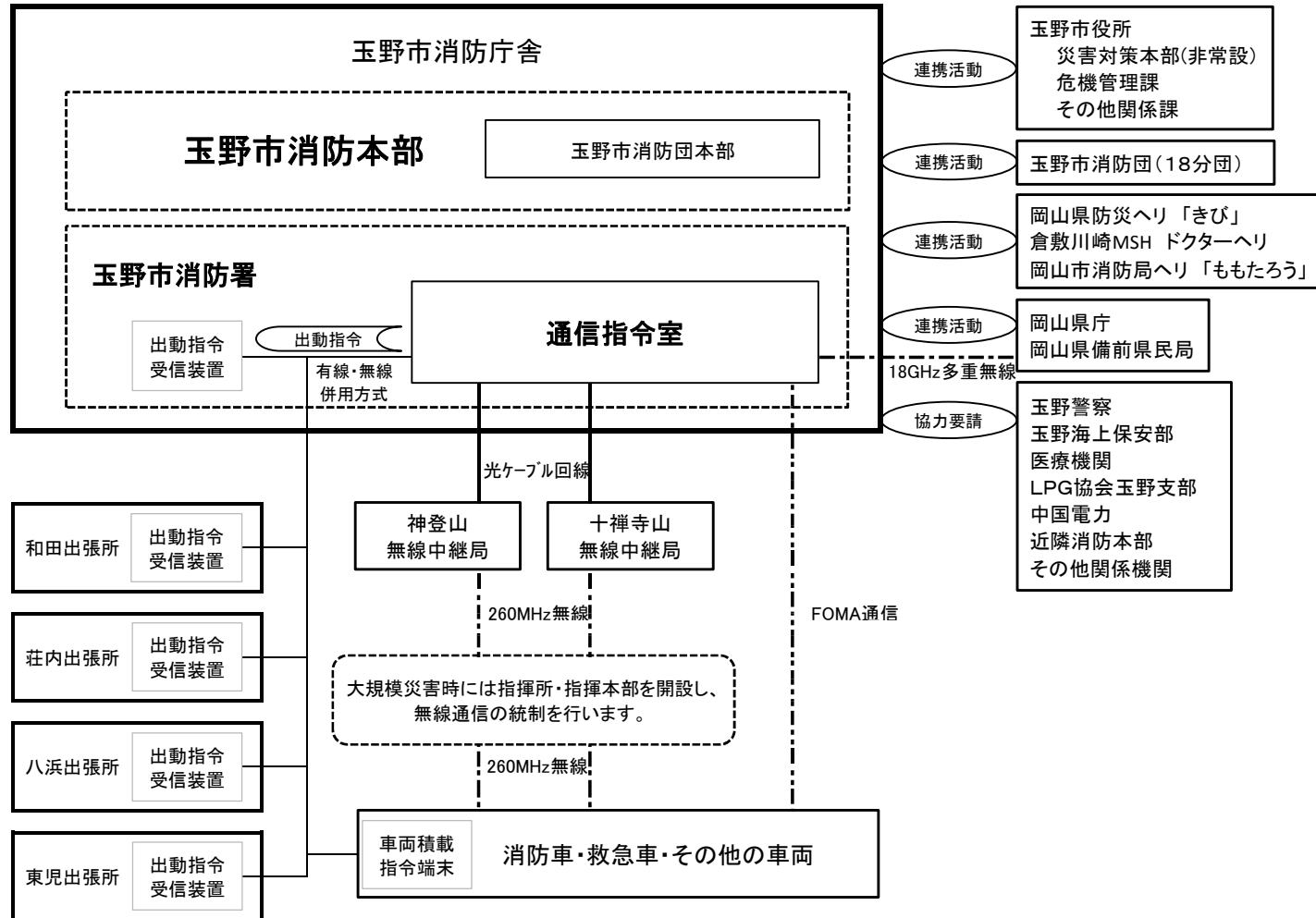
1 水利施設現況

(平成30年4月1日現在)

種 別			数
消 火 栓	公 設	φ 150mm以上またはそれに準ずる配管に接続	1, 011
		上記以下の配管に接続	672
		合 計	1, 683
	私 設	φ 150mm以上またはそれに準ずる配管に接続	144
		上記以下の配管に接続	117
		合 計	261
防 火 水 槽	公 設	20m ³ 以上40m ³ 未満	63
		40m ³ 以上60m ³ 未満	86
		60m ³ 以上100m ³ 未満	4
		100m ³ 以上	7
		合 計	160
	私 設	20m ³ 以上40m ³ 未満	23
		40m ³ 以上60m ³ 未満	35
		60m ³ 以上100m ³ 未満	12
		100m ³ 以上	2
		合 計	72
井 戸			2
プ ー ル			17
そ の 他			10

◎ 通 信

1 通信系統図



2 通信施設現況

(1) 通信指令施設等

(平成30年4月1日現在)

種別	区分	総 計	本 部	指令室	本 署	和 田 出張所	荘 内 出張所	東 児 出張所	八 浜 出張所
指令装置									
指令台（Ⅱ型）		2		2					
指令制御装置（非常用含む）		2		2					
自動出動指定装置		2		2					
地図等検索装置		2		2					
支援情報装置		2		2					
長時間録音装置		1		1					
順次指令装置		1		1					
署所端末装置（出動指令受信装置）		5			1	1	1	1	1
災害状況等自動案内装置		1式							
Eメール一斉指令装置		1式							
多目的情報表示装置		11	1	4	2	1	1	1	1
車両運用管理装置（AVM）									
車両運用管理装置		1式							
車両運用端末装置		17	2		7	2	2	2	2
簡易動態入力装置		8	4		4				
気象観測装置		1式							
駆付け通報装置		5			1	1	1	1	1
防犯カメラ		17			5	3	3	3	3
システム監視装置		1式		1					
メンテナンス装置		1式		1					
消防OAシステム端末		7	1	1	1	1	1	1	1
消防ネットワーク検疫装置		1式		1					
デジタル無線関係									
回線制御装置・管理監視制御卓		1式							
無線通信集中制御装置（通信卓）		2		2					
岡山県救急医療情報システム端末		1		1					
119受信回線									
固定電話（NTT・IP）		4							
携帯電話		4							
衛星119		1							
駆付け通報装置専用回線		5							
FAX119通報受信装置		1							
携帯電話転送回線（受信2・送信2）		4							
岡山県防災情報ネットワーク		1式							
情報伝達装置一式・震度計モニタ									
全国瞬時警報システム（J-ALERT）									
玉野市防災行政無線遠隔制御装置		1式		1					
非常用発動発電機		7	3（本部庁舎1＋山上基地局2）			1	1	1	1

(2) 無線通信施設

デジタル無線局

種別 \ 区分		総 計	本 部	指令室	本 署	和 田 出張所	荘 内 出張所	東 児 出張所	八 浜 出張所	十禅寺 基地局	神登山 基地局
基 地 局 20 W		2								1	1
移動局	卓 上 型 5 W	6		2		1	1	1	1		
	可 搬 型 5 W	1			1						
	車 載 5 W	26	4		14	2	2	2	2		
	携 帯 2 W	5			1	1	1	1	1		
	携 帯 1 W	22	4		10	2	2	2	2		

署活系アナログ無線局

種別 \ 区分		総 計	本 部	指令室	本 署	和 田 出張所	荘 内 出張所	東 児 出張所	八 浜 出張所	備 考
	携 帯 1 W	62	10	16	16	5	5	5	5	

3 119番通報 受信状況

平成29年

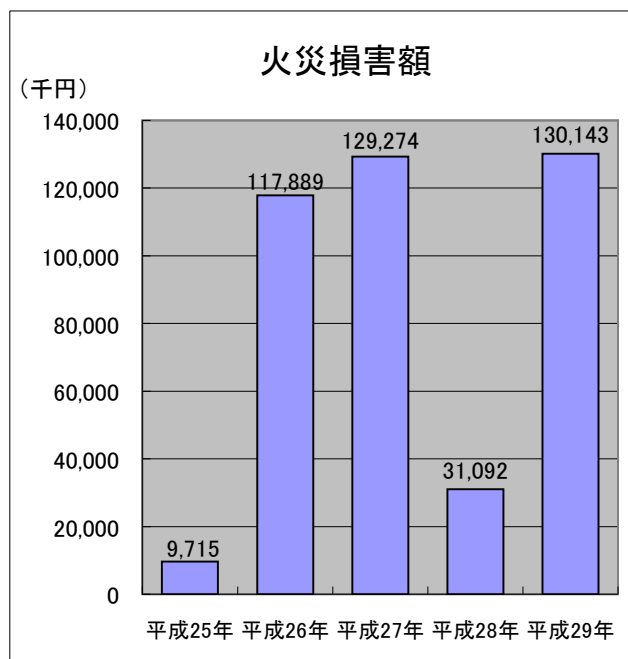
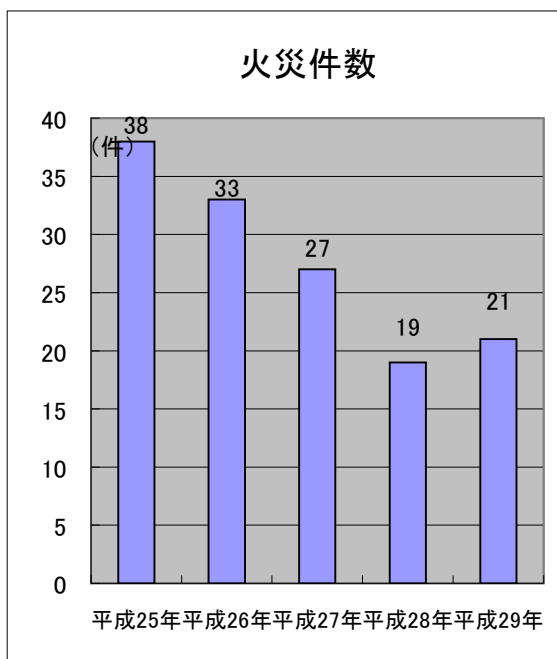
	火 災	救 急	救 助	その他 災 害	119携帯 転 送	問い合わせ	いたずら	まちがい	その他	合 計
1月	5 (3)	271 (83)	1 (0)	0 (0)	3	30 (14)	0 (0)	7 (2)	43 (21)	360
2月	2 (1)	234 (60)	1 (1)	0 (0)	2	24 (11)	0 (0)	3 (1)	35 (12)	301
3月	4 (2)	216 (61)	1 (1)	1 (0)	7	25 (16)	1 (0)	5 (4)	51 (11)	311
4月	2 (0)	235 (72)	1 (0)	1 (0)	4	28 (16)	0 (0)	4 (0)	21 (5)	296
5月	1 (1)	210 (61)	1 (0)	1 (1)	3	40 (24)	1 (1)	4 (2)	33 (13)	294
6月	3 (1)	200 (65)	1 (0)	0 (0)	4	22 (12)	0 (0)	2 (0)	30 (14)	262
7月	3 (2)	265 (98)	3 (1)	0 (0)	9	37 (18)	0 (0)	4 (3)	32 (12)	353
8月	1 (0)	253 (90)	2 (1)	0 (0)	2	35 (27)	1 (0)	5 (4)	42 (17)	341
9月	2 (1)	209 (75)	2 (1)	9 (8)	1	17 (9)	0 (0)	7 (4)	48 (15)	295
10月	2 (1)	267 (105)	2 (2)	2 (2)	1	17 (9)	0 (0)	5 (3)	58 (19)	354
11月	0 (0)	256 (85)	3 (1)	1 (0)	5	28 (18)	0 (0)	4 (0)	35 (12)	332
12月	4 (0)	278 (88)	1 (1)	0 (0)	1	29 (15)	0 (0)	6 (2)	57 (19)	376
合 計	29 (12)	2,894 (943)	19 (9)	15 (11)	42	332 (189)	3 (1)	56 (25)	485 (170)	3,875

※ ()は通報件数のうち携帯電話によるもの

◎ 火災統計

1 5年間の火災比較

年別 区分	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
火災件数合計	38	33	27	19	21
建物火災件数	10	15	12	8	11
焼損床面積(m ²)	293	1,752	828	324	801
焼損表面積(m ²)	1	44	47	2	19
林野火災件数	4	1	0	0	2
焼損面積(a)	6	3	0	0	9
車両火災件数	2	2	2	2	2
台数	5	2	2	2	2
船舶火災件数	0	0	1	0	0
隻数	0	0	1	0	0
その他火災件数	22	15	12	9	6
損害額(千円)	9,715	117,889	129,274	31,092	130,143

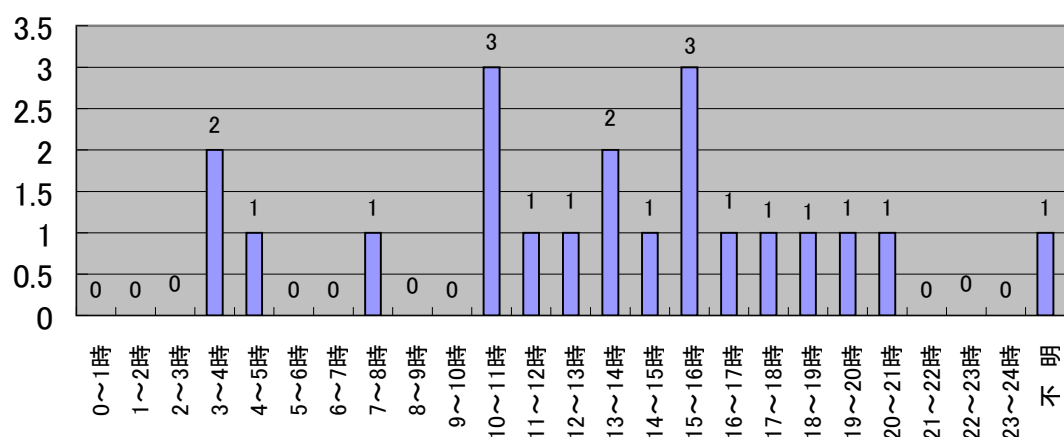


2 時間別火災発生状況

(平成29年中)

時間別 区分	火 災 種 別 件 数					
	計	建 物	林 野	車 両	船 舶	その他
0～1	0					
1～2	0					
2～3	0					
3～4	2	1				1
4～5	1	1				
5～6	0					
6～7	0					
7～8	1					1
8～9	0					
9～10	0					
10～11	3	2				1
11～12	1	1				
12～13	1		1			
13～14	2	1				1
14～15	1			1		
15～16	3	2				1
16～17	1		1			
17～18	1					1
18～19	1	1				
19～20	1			1		
20～21	1	1				
21～22	0					
22～23	0					
23～24	0					
不明	1	1				
計	21	11	2	2	0	6

時間別火災発生状況



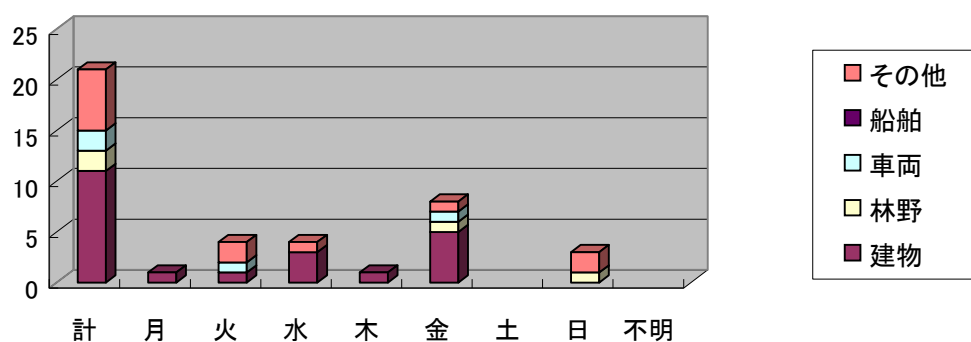
3 曜日別・覚知別火災発生状況

(1) 曜日別

(平成29年中)

	計	建物	林野	車両	船舶	その他
計	21	11	2	2		6
月	1	1				
火	4	1		1		2
水	4	3				1
木	1	1				
金	8	5	1	1		1
土	0					
日	3		1			2
不明	0					

曜日別火災発生状況

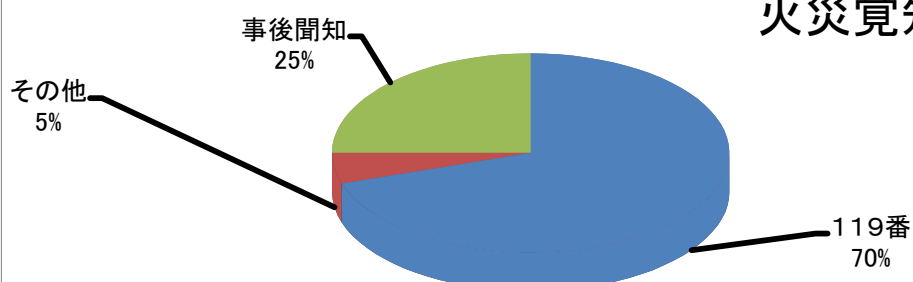


(2) 覚知別

(平成29年中)

	計	建物	林野	車両	船舶	その他
計	21	11	2	2	0	6
119番	15	8	2	2		3
加入電話	0					
警察電話	0					
駆け付け	0					
その他	1					1
事後聞知	5	3				2
自己覚知	0					

火災覚知別割合



4 平成29年火災発生状況

月別	区分	火災件数						焼損棟数					り災世帯					焼損面積			死傷者		損害額（千円）						出火原因別発生件数						
		計	建物	林野	車両	船舶	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損	半損	小損	り災人員	建物(㎡)床面積	建物(㎡)表面積	林野(a)	死者	負傷者	計(千円)	建物	林野	車両	船舶	その他	計	たばこ	電気関係	落雷	たき火	不明	その他
計		21	11	2	2	0	6	16	4	2	2	8	15	4	2	9	13	802	19	9	1	3	130,143	129,462	68	602	0	11	21	3	3	2	5	2	6
1月		4	4					6	1	1	1	3	5	1	1	3	4	118					79,708	79,708				4			1				3
2月		1		1				0					0						6			68		68				1					1		
3月		2		1	1			0					0						3	1		521			521			2						1	1
4月		1	1					1				1	1			1					1	0						1							1
5月		3					3	0					0									0						3	2				1		
6月		3	1		1		1	1			1		1			1			19			8,947	8,866		81			3	1	1		1			
7月		4	3				1	3	1			2	3	1		2	4	20				203	202				1	4				2	1		1
8月		1					1	0					0									10					10	1					1		
9月		0						0					0									0						0							
10月		0						0					0									0						0							
11月		1	1					1				1	1			1						0						1			1				
12月		1	1					4	2	1		1	4	2	1	1	5	664				2	40,686	40,686				1							1

5 年別(5年分)火災発生状況

平成25年	38	10	4	2	0	22	11	4	0	0	7	9	3	0	6	20	293	1	6	2	0	9,715	8,916	0	648	0	151	38	2	4	1	10	12	9
平成26年	33	15	1	2	0	15	41	20	1	10	10	21	9	1	11	61	1752	44	3	3	2	117,889	116,379		1,300		210	33	4	6	2	6	1	14
平成27年	27	12	0	2	1	12	17	3	2	5	7	10	3	1	6	18	828	47	0	2	3	129,274	129,052	0	110	110	2	27	1	3	1	9	2	11
平成28年	19	8	0	2	0	9	8	2	0	3	3	0	0	0	0	14	324	2	0	0	5	31,092	31,082	0	6	0	4	19	0	6	4	3	0	6
平成29年	21	11	2	2	0	6	16	4	2	2	8	15	4	2	9	13	782	19	9	1	3	130,143	129,462	68	602	0	11	21	3	3	2	5	2	6

6 署所別及び分団別火災発生状況

(1) 署所別

(平成29年中)

区 分 署所別 分団別		発 生 件 数						損 害 額 (千円)					
		計	建物	林野	車両	船舶	その他	計	建物	林野	車両	船舶	その他
署 所 別	合 計	21	11	2	2	0	6	130,143	129,462	68	602	0	11
	本 署	5	2		1		2	50,073	49,552		521		
	和田出張所	2	1	1				945	877	68			
	荘内出張所	3	2				1	3,058	3,048				10
	東見出張所	7	4	1	1		1	76,066	75,985		81		
	八浜出張所	4	2				2	1					1

(2) 分団別

(平成29年中)

分 団 別	合 計	21	11	2	2	0	6	130,143	129,462	68	602	0	11
	鉾立分団	2	1	1				162	162				
	胸上分団	2	2					75,823	75,823				
	山田分団	3	1		1		1	81			81		
	後閑分団	0						0					
	田井分団	1	1					0					
	築港分団	4	1		1		2	9,387	8,866		521		
	宇野分団	1	1					40,686	40,686				
	玉 分団	2	1	1				945	877	68			
	和田分団	0						0					
	向日比分団	0						0					
	日比分団	0						0					
	渋川分団	0						0					
	加茂分団	1	1					787	787				
	常山分団	2	1				1	2,271	2,261				10
	秀天分団	0						0					
	大崎分団	0						0					
	八浜分団	0						0					
	金甲分団	3	1				2	1					1

7 平成29年主要火災記録(損害額300万円以上または焼損面積1ha以上)

月日	区分	出火場所	火災種別	焼損面積	損害額(千円)
1月6日		胸上(北興化学工業株式会社)	建物	0m ²	75,783
6月30日		築港5丁目(日本特殊炉材(株))	建物	12m ²	8,866
12月20日		宇野2丁目(一般住宅)	建物	132m ²	40,686

8 過去主要火災記録

(林野火災を除く、損害額3,000万円以上の火災)

年月日	区分	出火場所・名称等	種別	焼損面積	損害額(千円)
S31年2月1日		玉(玉野高校 玉校舎)	建物	4,635m ²	44,037
S32年6月5日		築港(中国飼料合資会社)	建物	2,020m ²	43,135
S38年1月27日		宇野(関西石綿コルク工業所)	建物	2,159m ²	31,249
S42年4月13日		玉(三井造船 ファニー号)	船舶	—	110,000
S52年9月23日		彦崎(彦崎通運 倉庫) ※	建物	276m ²	32,000
S53年10月20日		玉(一般住宅)	建物	578m ²	43,908
S54年1月14日		片岡(灘崎中学校) ※	建物	989m ²	39,988
S59年9月28日		宇野(教会併用住宅)	建物	263m ²	37,608
H2年1月2日		玉(櫛レトロ イン)	建物	713m ²	101,017
H3年2月28日		宇野(宮本木工所)	建物	1,068m ²	70,115
H4年6月28日		北七区(備南農協組合 倉庫) ※	建物	1,136m ²	59,239
H7年2月23日		後閑(三暉工業)	建物	660m ²	45,024
H7年12月6日		槌ヶ原(玉野市東清掃センター)	建物	280m ²	243,468
H8年4月23日		滝(一般住宅)	建物	296m ²	30,966
H8年5月18日		奥玉(一般住宅)	建物	171m ²	30,825
H8年7月18日		胸上(北興化学 岡山工場)	建物	579m ²	113,925
H9年3月14日		築港(森本時計店)	建物	163m ²	78,819
H9年5月24日		田井(おきな製菓)	建物	492m ²	68,147
H11年9月25日		後閑(三暉工業)	建物	728m ²	71,883
H15年9月10日		宇野(一般住宅)	建物	760m ²	35,538
H16年10月15日		玉原(角田建設)	建物	1,616m ²	44,618
H19年11月16日		玉(三井造船)	船舶	—	35,440
H21年12月7日		宇野(玉野浄化センター)	建物	11m ²	42,312
H22年8月17日		玉4丁目(一般住宅)	建物	564m ²	76,378
H23年2月12日		玉6丁目(一般住宅)	建物	151m ²	41,886
H26年7月12日		和田1丁目(一般住宅)	建物	239m ²	33,762
H27年5月27日		日比6丁目(日比共同製錬)	建物	466m ²	114,010

※ は岡山市南区

9 過去主要林野火災記録(焼損面積10ha以上)

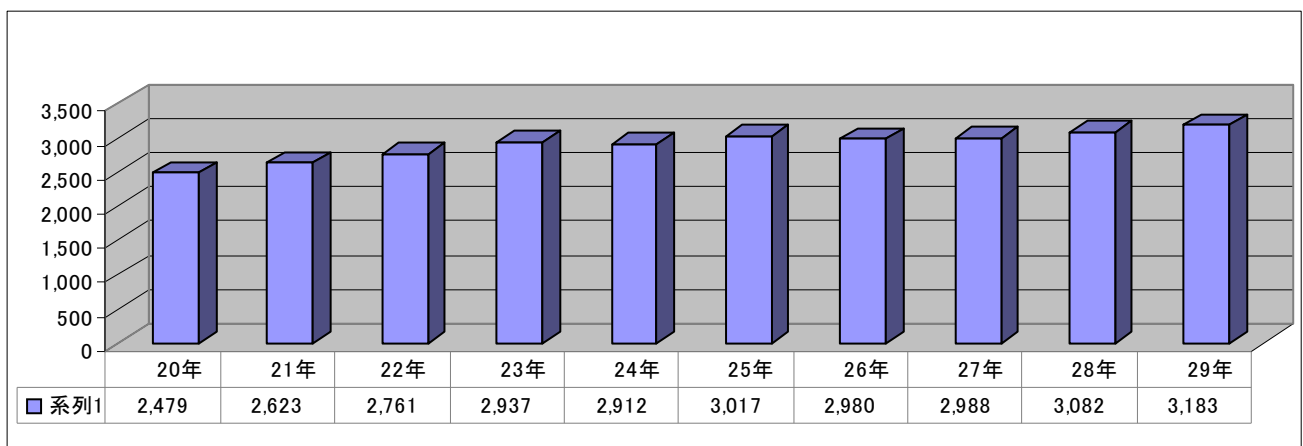
No.	出 火 場 所	出火年月日	出火時間	鎮火月日	鎮火時間	燃焼時間	出火原因	焼損面積(ha)	損害額(千円)
1	倉敷市児島引網	S32年 4月 2日	10:20	4/3	11:30	25時間10分	たき火	20.00	1,000
2	玉野市永井	S38年 3月 8日	12:30	3/9	9:05	20時間35分	たばこ、マッチ	180.05	3,600
3	玉野市玉原2丁目1086	S40年 1月 2日	9:00	1/3	6:10	21時間10分	たき火	21.20	150
4	玉野市田井段山	S42年 5月17日	15:40	5/17	18:15	2時間35分	花火遊び	12.10	275
5	玉野市木目850-4	S43年 3月 4日	15:18	3/5	16:14	24時間56分	たばこ	18.13	2,191
6	玉野市長尾白萱3034	S43年 6月12日	10:45	6/14	19:00	56時間15分	たばこ、マッチ	314.98	9,418
7	玉野市田井4293	S45年 4月 2日	11:15	4/3	0:20	13時間05分	たき火	44.10	6,910
8	玉野市田井4464	S49年 2月 3日	11:00	2/5	7:20	44時間20分	たばこ	408.30	128,840
9	玉野市上山坂1394	S50年 3月30日	15:30	3/31	11:00	19時間30分	飯盒炊はん火	80.00	2,453
10	玉野市玉原2丁目1063-1	S52年 8月14日	16:04	8/18	9:20	89時間16分	放火	71.60	3,426
11	玉野市永井2158-1	S53年 4月 9日	12:15	4/10	17:55	29時間40分	たばこ	212.10	40,000
12	玉野市沼丸山940-第1	S54年 1月21日	11:48	1/21	17:45	5時間57分	高圧線のショート	12.50	825
13	倉敷市児島唐琴1422-1	S58年 2月 8日	23:10	2/9	12:50	13時間40分	たばこ	41.00	45,880
14	岡山市阿津624-1	S61年 3月 7日	22:25	3/8	11:30	13時間05分	放火の疑い	10.90	500
15	玉野市玉原2丁目1082内第1	H 1年 3月11日	13:53	3/12	1:30	11時間37分	たき火	41.80	55,000
16	玉野市玉3丁目2500-8	H 1年 3月23日	12:46	3/23	23:55	11時間09分	たばこ	18.10	3,042
17	玉野市御崎1丁目1560-1	H 2年 3月18日	13:40	3/18	23:35	9時間55分	たばこ	15.70	18,500
18	玉野市奥玉2丁目1050-5	H 5年 4月 7日	13:56	4/8	6:30	16時間34分	たばこ	47.00	32,033
19	玉野市渋川4丁目1354-1	H 6年 8月11日	12:40	8/13	21:00	56時間20分	たばこ	258.00	198,899
20	玉野市日比7丁目47-1	H 7年 8月27日	15:25	8/31	12:30	93時間05分	不明	231.00	87,597
21	玉野市玉原2丁目1082-1	H16年 4月29日	13:50	5/1	13:20	47時間30分	火遊び	40.00	1,320
22	玉野市田井2丁目4464-1	H17年 4月27日	9:30	4/30	17:00	79時間30分	たばこ	36.00	6,480
23	香川県香川郡直島町井島	H23年 8月 9日	14:20	8/14	17:00	122時間40分	不明	50.40	5,250

◎ 救急統計

1 年別救急出動状況

年 別	区 分	合 計	救 急 事 故 種 別											不 搬 送
			火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	
平成 25 年	出動件数	3,017	1		5	260	20	37	514	12	20	1,787	361	170
	救急件数	2,847			5	241	20	37	496	10	11	1,677	350	
	搬送人員	2,889			5	268	20	48	496	10	11	1,680	351	
平成 26 年	出動件数	2,980	4		4	229	26	46	486	7	19	1,768	391	191
	救急件数	2,789	3		4	196	25	46	463	7	8	1,656	381	
	搬送人員	2,819	3		4	218	25	50	464	8	8	1,656	383	
平成 27 年	出動件数	2,988		1	4	253	24	55	467	10	26	1,793	355	180
	救急件数	2,808		1	3	234	24	55	442	8	14	1,680	347	
	搬送人員	2,831		1	3	251	24	59	444	8	14	1,680	347	
平成 28 年	出動件数	3,082	7		3	253	22	46	472	9	24	1,807	439	200
	救急件数	2,882	4		1	225	22	46	448	7	11	1,688	430	
	搬送人員	2,904	4		1	244	22	47	448	7	11	1,690	430	
平成 29 年	出動件数	3,183	4		5	230	22	51	511	8	17	1,883	452	192
	救急件数	2,991	2		4	212	21	50	483	7	12	1,754	446	
	搬送人員	3,008	3		4	225	21	51	483	7	12	1,755	447	

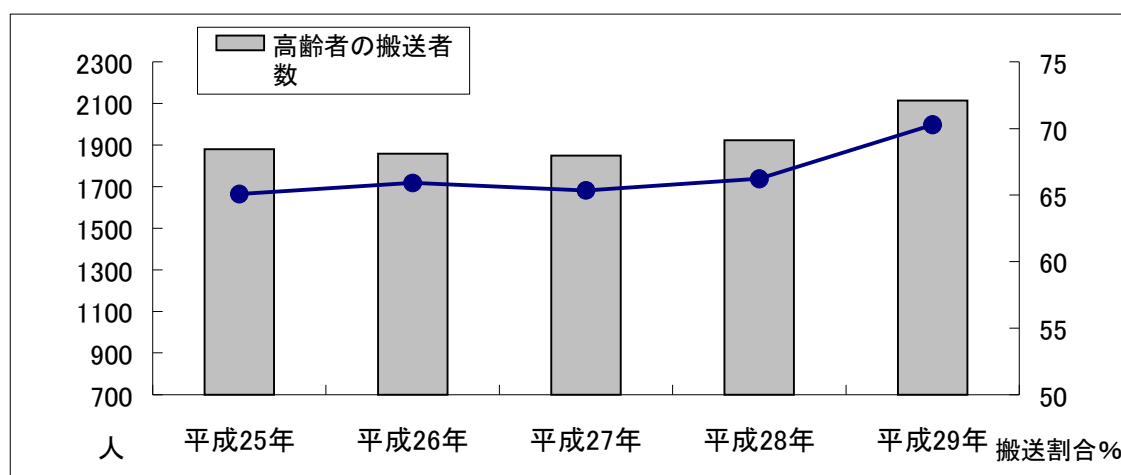
(1) 年別救急出動状況



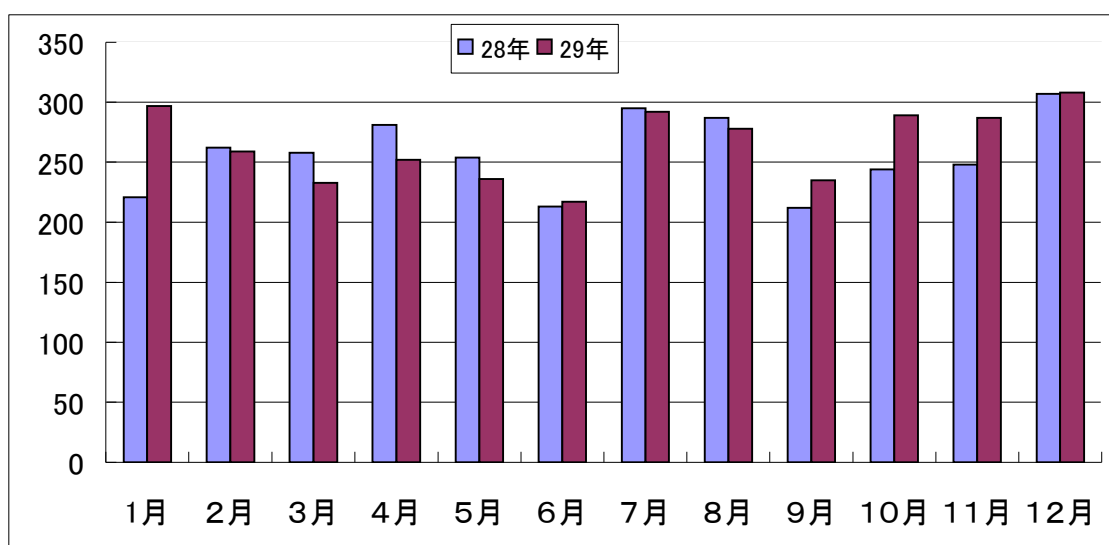
2 高齢者搬送人員の推移

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全搬送者数	2,889	2,819	2,831	2,904	3,008
高齢者の搬送者数	1,880	1,858	1,850	1,923	2,114
高齢者以外の搬送者数	1,005	961	981	981	894
全搬送者数に対する 高齢者の搬送割合	65.07%	65.91%	65.35%	66.22%	70.28%

高齢者搬送の推移



月別出動状況



3 月別救急出動状況

(平成29年中)

月別	区分	合計	救急事故種別											不搬送
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
1	出動件数	297	0	0	0	18	1	5	60	2	2	168	41	15
	救急件数	282	0	0	0	16	1	4	58	2	2	158	41	
	搬送人員	282	0	0	0	16	1	4	58	2	2	158	41	
2	出動件数	259	0	0	0	18	1	1	37	0	3	163	36	21
	救急件数	238	0	0	0	17	1	1	32	0	2	150	36	
	搬送人員	241	0	0	0	20	1	1	32	0	2	150	35	
3	出動件数	233	1	0	1	15	3	4	35	0	0	141	33	13
	救急件数	220	0	0	1	14	3	4	35	0	0	130	33	
	搬送人員	222	0	0	1	15	3	5	35	0	0	130	33	
4	出動件数	252	2	0	0	17	1	0	36	2	1	145	48	12
	救急件数	240	1	0	0	16	1	0	34	1	1	139	47	
	搬送人員	241	1	0	0	17	1	0	34	1	1	139	47	
5	出動件数	236	0	0	1	18	0	7	47	0	0	123	40	15
	救急件数	221	0	0	1	18	0	7	44	0	0	112	39	
	搬送人員	222	0	0	1	19	0	7	44	0	0	112	39	
6	出動件数	217	0	0	0	11	2	6	33	0	2	130	33	11
	救急件数	206	0	0	0	10	1	6	31	0	1	124	33	
	搬送人員	206	0	0	0	10	1	6	31	0	1	124	33	
7	出動件数	292	0	0	1	24	3	11	45	0	2	163	43	22
	救急件数	268	0	0	1	21	3	11	40	0	1	149	42	
	搬送人員	270	0	0	1	22	3	11	40	0	1	150	42	
8	出動件数	278	0	0	1	21	3	4	34	2	2	172	39	11
	救急件数	267	0	0	1	20	3	4	32	2	2	165	38	
	搬送人員	267	0	0	1	20	3	4	32	2	2	165	38	
9	出動件数	235	0	0	1	14	4	0	50	1	1	135	29	14
	救急件数	221	0	0	0	13	4	0	49	1	1	124	29	
	搬送人員	221	0	0	0	13	4	0	49	1	1	124	29	
10	出動件数	289	0	0	0	20	1	7	40	0	0	185	36	22
	救急件数	267	0	0	0	18	1	7	35	0	0	171	35	
	搬送人員	271	0	0	0	21	1	7	35	0	0	171	35	
11	出動件数	287	0	0	0	20	2	4	44	1	1	182	33	16
	救急件数	271	0	0	0	19	2	4	44	1	0	168	33	
	搬送人員	272	0	0	0	20	2	4	44	1	0	168	33	
12	出動件数	308	1	0	0	34	1	2	51	0	3	175	41	18
	救急件数	290	1	0	0	30	1	2	50	0	2	163	41	
	搬送人員	293	1	0	0	32	1	2	50	0	2	163	41	
計	出動件数	3,183	4	0	5	230	22	51	511	8	17	1,883	452	192
	救急件数	2,991	2	0	4	212	21	50	483	7	12	1,754	446	
	搬送人員	3,008	3	0	4	225	21	51	483	7	12	1,755	447	

4 時間別・事故種別救急出動状況

(平成29年中)

種別 時間別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	転 院 搬 送	医師 器材	そ の 他	計
計	4		5	230	22	51	511	8	17	1,883	447		5	3,183
0～2				3			18	3		79	5			108
2～4							8			78				86
4～6	1			5	1	1	18			95	4			125
6～8				17	2		45		2	156	3			225
8～10				22	5	2	72	1	1	253	38		1	395
10～12				35	7	12	71		4	215	105			449
12～14			2	27		6	56		1	182	90		1	365
14～16			1	32	3	9	66	1	2	165	76		1	356
16～18			1	43	1	9	48	1	3	177	66			349
18～20	1			26	1	6	42	2		202	31		1	312
20～22	2			13	2	4	40		3	150	16		1	231
22～24			1	7		2	27		1	131	13			182

5 曜日別・事故種別救急出動状況

(平成29年中)

種別 曜日別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	転 院 搬 送	医師 器材	そ の 他	計
計	4		5	230	22	51	511	8	17	1,883	447		5	3,183
月	2			44	5	7	66		2	299	72		1	498
火				30	1	4	85	1	3	265	81		1	471
水	1			51	4	4	65		5	254	83			467
木			1	28	3	5	70	2	1	256	66			432
金	1		1	25	2	4	62		3	286	87		1	472
土			1	24	2	11	93	2	1	237	35		1	407
日			2	28	5	16	70	3	2	286	23		1	436

6 事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員状況

(平成29年中)

区 分	事故種別 傷病程度	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
新生児	死 亡												
	重 症												
	中 等 症											1	1
	軽 症												
	そ の 他												
	合 計											1	1
乳幼児	死 亡												
	重 症							1					1
	中 等 症							2			26	1	29
	軽 症				1			20			47		70
	そ の 他												
	合 計				3			23			73	1	100
少年	死 亡												
	重 症				2		1						3
	中 等 症				3		2	4			6	2	17
	軽 症				18		19	8			20		65
	そ の 他												
	合 計				23		22	12			26	2	85
成人	死 亡			1	1	1				1	4	1	9
	重 症			1	3	3	1	9	1	1	29	19	67
	中 等 症			1	25	5	9	12	1	5	125	65	248
	軽 症	2		1	87	5	19	45	3		208	13	383
	そ の 他								1				1
	合 計	2		4	116	14	29	66	6	7	366	98	708
老人	死 亡				1	1		9			45		56
	重 症				16	1		86		2	250	117	472
	中 等 症	1			25	4		141		1	603	199	974
	軽 症				41	1		146	1	2	392	29	612
	そ の 他												
	合 計	1			83	7		382	1	5	1,290	345	2,114
合 計	死 亡			1	2	2		9		1	49	1	65
	重 症			1	21	4	2	96	1	3	279	136	543
	中 等 症	1		1	53	9	11	159	1	6	760	268	1,269
	軽 症	2		1	149	6	38	219	4	2	667	42	1,130
	そ の 他								1				1
	合 計	3		4	225	21	51	483	7	12	1,755	447	3,008

7 救急隊員の行った応急処置件数

(平成29年中)

区分	事故種別 傷病程度	対 応 象 急 人 処 員 置	止 血	固 定	人 工 呼 吸	心 マ ッ サ ー ジ	心 肺 蘇 生	酸 素 吸 入	気 道 確 保	保 温	被 覆	そ の 他	計
急 病	死 亡	49			4	1	42	43	43	12		182	327
	重 症	279	1	1	1		11	147	24	117	2	1,119	1,423
	中 等 症	759	3	2	3		3	209	15	331	4	2,943	3,513
	軽 症	667	6					58	4	255	4	2,454	2,781
	そ の 他												
	計	1,754	10	3	8	1	56	457	86	715	10	6,698	8,044
交 通 事 故	死 亡	2		2	1		2	2	2			7	16
	重 症	21	1	12				6	1	6	6	81	113
	中 等 症	53		33				7		25	11	183	259
	軽 症	149	2	62				3		44	27	461	599
	そ の 他												
	計	225	3	109	1		2	18	3	75	44	735	987
一 般 負 傷	死 亡	9					8	9	8	2		31	58
	重 症	96	4	10			7	20	7	35	5	344	432
	中 等 症	158	15	14				14	3	57	30	518	651
	軽 症	219	21	18				8		71	81	704	903
	そ の 他												
	計	482	40	42			15	51	18	165	116	1,597	2,044
そ の 他	死 亡	5		2			5	5	5	2		16	35
	重 症	147	1	8	1		1	68	3	62	2	564	710
	中 等 症	297	1	9				89	2	96	5	1,128	1,330
	軽 症	95		9				10		19	4	323	365
	そ の 他	1	1					1		1	1	5	8
	計	545	3	28	1		6	173	10	180	12	2,035	2,448
合 計	死 亡	65		4	5	1	57	59	58	16		236	436
	重 症	543	7	31	2		19	241	35	220	15	2,108	2,678
	中 等 症	1,267	19	58	3		3	319	20	509	50	4,772	5,753
	軽 症	1,130	29	89				79	4	389	116	3,942	4,648
	そ の 他	1	1					1		1	1	4	8
	計	3,006	56	182	10	1	79	699	117	1,135	182	11,062	13,523

8 管内・管外別搬送人員

(平成29年中)

事故種別 住居区分	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
管内に住所を有する者	3			171	12	12	436	4	6	1,618	379	2,642
管外に住所を有する者			4	53	9	38	46	3	6	136	66	362
その他				1			1			1	1	4
計	3		4	225	21	50	483	7	12	1,755	446	3,008

9 署所別出動件数及び搬送人員と前年比

(平成29年中)

件・人・比 署所別	件 数		人 員		前 年 比	
					件 数	人 員
本 署	1,026	32.2%	965	32.1%	13	7
和田出張所	759	23.9%	727	24.2%	63	74
荘内出張所	574	18.0%	546	18.1%	28	36
東児出張所	337	10.6%	316	10.5%	26	22
八浜出張所	487	15.3%	454	15.1%	-29	-35
計	3,183	100%	3,008	100%	101	104

◎ 救 助 統 計

1 救助統計一覧表

(平成29年中)

事故種別 各区分	火 災		交通 事故	水 難 事 故	風 自 水 然 害 災 等 害	よ 機 る 械 事 故 に	よ 建 る 物 事 等 に	酸 ガ 欠 ス 事 及 故 び	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	計
	建 物	建 物 以 外									
出 動 件 数	8	1	16	5	1	6	10	0	0	13	60
活 動 件 数	8	1	9	4	1	5	7	0	0	9	44
(出 動 人 員)											
兼任救助隊員	2	0	60	14	0	26	40	0	0	46	188
消 防 隊 員	161	20	43	29	4	17	25	0	0	41	340
救 急 隊 員	13	5	53	23	0	17	31	0	0	46	188
消防団隊員	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
計	176	25	156	69	4	60	96	0	0	133	719
(活 動 人 員)											
兼任救助隊員	2	0	19	9	0	13	18	0	0	28	89
消 防 隊 員	45	8	22	10	4	13	15	0	0	20	137
救 急 隊 員	9	0	27	11	0	12	17	0	0	27	137
消防団隊員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	56	8	68	30	4	38	50	0	0	75	329
(出 動 車 両 等)											
救助工作車	1	0	14	3	0	6	9	0	0	10	43
消防ポンプ車	36	4	18	10	1	8	10	0	0	16	103
は し ご 車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
化 学 車	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
指 令 車	5	0	0	1	0	1	0	0	0	0	7
救 急 車	5	2	20	8	0	7	11	0	0	17	70
そ の 他	0	0	1	3	0	0	1	0	0	2	7
消防団車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	48	7	53	25	1	22	31	0	0	46	233

◎玉野市消防団

1 消防団の組織及び定員

1 団	18分団
定 員	588人
実 員	535人

(平成30年4月1日現在)

団 長	副 団 長	分 団 名	定 員	実 員
定員 1人	定員 3人	鉾立分団	35人	35人
実員 1人	実員 3人	胸上分団	46人	45人
		山田分団	30人	30人
		後閑分団	25人	21人
		田井分団	35人	35人
		築港分団	30人	24人
		宇野分団	30人	30人
		玉分団	35人	35人
		和田分団	30人	28人
		向日比分団	25人	22人
		日比分団	28人	25人
		渋川分団	23人	21人
		加茂分団	35人	32人
		常山分団	35人	34人
		秀天分団	33人	26人
		大崎分団	30人	25人
		八浜分団	30人	22人
		金甲分団	30人	29人

2 消防団員階級別実員及び装備

(平成30年4月1日現在)

分団別	ポンプ種別	数 量	団 長	副 団 長	分 団 長 指 導 部 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
本 団	指 揮 車	1	1	3	3		1	2	6	16
鉾 立	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	2	4	27	35
胸 上	小型動力ポンプ付積載車 小 型 動 力 ポ ン プ	1 2			1	2	3	5	34	45
山 田	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	2	3	23	30
後 閑	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	1	3	15	21
田 井	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	2	4	27	35
築 港	四輪ポンプ車 (CDI型)	1			1	1	2	3	17	24
宇 野	四輪ポンプ車 (CDI型)	1			1	1	2	3	23	30
玉	四輪ポンプ車 (CDI型)	1			1	1	2	4	27	35
和 田	四輪ポンプ車 (CDI型)	1			1	1	2	3	21	28
向日比	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	1	3	16	22
日 比	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	2	3	18	25
渋 川	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	1	3	15	21
加 茂	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	2	4	24	32
常 山	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	2	4	26	34
秀 天	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	2	4	18	26
大 崎	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	2	3	18	25
八 浜	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	2	3	15	22
金 甲	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	2	3	22	29
計	指 揮 車 四輪ポンプ車 (CDI型) 小型動力ポンプ付積載車 小 型 動 力 ポ ン プ	1 4 14 2	1	3	21	19	35	64	392	535

3 消防団員階級別年齢

(平成30年4月1日現在)

年 令 階 級	18 ～ 20	21 ～ 25	26 ～ 30	31 ～ 35	36 ～ 40	41 ～ 45	46 ～ 50	51 ～ 55	56 以 上	計
団 長									1	1
副 団 長									3	3
指 導 部 長 分 団 長							2	3	16	21
副 分 団 長					1		4	5	9	19
部 長					2	4	3	10	16	35
班 長			1	1	4	11	14	15	18	64
団 員	5	11	48	45	92	93	45	28	25	392
計	5	11	49	46	99	108	68	61	88	535

4 消防団員報酬及び諸手当

(平成30年4月1日現在)

区 分 階 級	報酬(年)	費用弁償	分団維持運営委託料(年)
団 長	106,000円	出動1回につき 1人2,300円	分団割 1分団 148,000円 団員割 1 人 1,000円
副 団 長	77,000円		
指 導 部 長 分 団 長	52,000円		
指 導 副 部長 副 分 団 長	32,500円		
指 導 部 員 部 長	25,500円		
班 長	20,000円		
団 員	17,000円		

5 消防団ポンプ現勢一覧表

(平成30年4月1日現在)

車両種別	所 属	車 名	車令	原動機の性能		ポンプの性能		購入年月日	
				気筒数	排気量	種 別	最高放水量(L)	四輪ポンプ車 小型動力ポンプ積載車	小型動力ポンプ
指 揮 車	本 団	スバル	5	4	1,995			平 25. 12. 9	
軽可搬ポンプ	本 団	トーハツ	4	1	98	〃	D1 220		平 26. 9. 26
四輪ポンプ車	築 港 分 団	ミツビシ	14	4	4,890	二段高压バランス	A ₂ 2,110	平 17. 3. 14	
〃	宇 野 分 団	ミツビシ	14	4	4,890	〃	A ₂ 2,150	平 17. 3. 14	
〃	玉 分 団	ミツビシ	14	4	4,890	〃	A ₂ 2,100	平 17. 3. 14	
〃	和 田 分 団	日 野	7	4	4,009	〃	A ₂ 2,244	平 24. 3. 30	
小型動力	銚 立 分 団	ラビット	13	2	635	タービン	B ₃ 1,200	平 17. 10. 5	平 17. 11. 21
〃	胸 上 分 団	ラビット	11	2	635	〃	B ₃ 1,220	平 20. 2. 7	平 23. 12. 13
〃	胸上分団(石島機庫)	ラビット		2	570	〃	B ₃ 1,260		平 9. 12. 15
〃	胸上分団(石島機庫)	トーハツ		2	617	〃	B ₃ 1,230		平 16. 9. 28
〃	山 田 分 団	ラビット	3	2	635	〃	B ₃ 1,220	平 27. 12. 18	平 27. 12. 18
〃	後 閑 分 団	トーハツ	13	2	494	〃	B ₃ 1,230	平 17. 10. 5	平 25. 10. 30
〃	田 井 分 団	シバウラ	5	2	618	〃	B ₂ 1,290	平 26. 3. 2	平 26. 3. 2
〃	向日比分団	ラビット	16	2	635	〃	B ₃ 1,200	平 15. 2. 17	平 17. 11. 21
〃	日 比 分 団	トーハツ	2	2	617	〃	B ₃ 1,220	平 29. 1. 19	平 29. 1. 19
〃	渋 川 分 団	トーハツ	11	3	526	〃	B ₂ 1,000	平 20. 1. 30	平 20. 1. 30
〃	加 茂 分 団	ラビット	14	2	635	〃	B ₃ 1,200	平 16. 12. 10	平 16. 12. 10
〃	常 山 分 団	ラビット	14	2	635	〃	B ₃ 1,200	平 16. 12. 10	平 16. 12. 10
〃	秀 天 分 団	シバウラ	1	2	618	〃	B ₃ 1,210	平 30. 2. 26	平 30. 2. 26
〃	大 崎 分 団	トーハツ	17	2	484	〃	B ₃ 1,230	平 14. 1. 30	平 14. 1. 30
〃	八 浜 分 団	ラビット	6	2	635	〃	B ₃ 1,200	平 24. 9. 21	平 12. 3. 17
〃	金 甲 分 団	トーハツ	16	2	617	〃	B ₃ 1,210	平 15. 2. 14	平 20. 10. 2

6 出動状況(平成29年中)

種別 \ 月別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
出動回数	火災	2	1	1			1	1					1	7
	水防									1				1
	警戒	1		12	5	1			1		1	8	1	30
	訓練	4	4	5	6	3	1			1		1		25
	計	7	5	18	11	4	1	1	1	2	1	9	2	62
出動人員		91	75	819	461	55	36	7	22	477	10	440	320	2,813

7 表彰(平成29年度)

種別 \ 階級		団長	副団長	指導部長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
消防庁長官	功労章									
	永年勤続功労章			4						4
日本消防協会会長	功績章			2						2
	精績章			1						1
	勤続章				3	1		2		6
岡山県消防協会会長	功労章			2						2
	表彰章				4	3				7
	青年章					1		1		2
	精勤章							5	10	15
岡山県知事	永年勤続功労章			1						1
	優良消防団員章					7				7
備前地区消防連絡協議会会長表彰				1	3					4
玉野市長	功労章			1				4	8	13
	表彰章							2	18	20
	勤続章					2		4	4	10
	精勤章			1				4	8	13
玉野市消防団長	表彰章								31	31
	特別表彰章								6	6
計				13	10	14	19	88		144
優良分団表彰		竿頭綬		玉分団 宇野分団 山田分団						
		表彰旗								